

平成26年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	53
3. サマー企画	70
4. 教育普及事業	75
1. 芸術・文化に親しむ講座	75
2. アートカレッジ	75
3. 美術館で音楽会	76
4. 子ども講座	77
5. 美術館出前教室	78
6. 職場体験	78
7. ボランティア研修講座	79
8. ボランティア養成講座	79
9. ボランティア活動	80
10. 博物館実習	81
11. 各刊行物	82
5. 資料収集事業	83
1. 美術品等収集事業	83
2. 平成25年度作品貸出実績	86
3. 所蔵図書	91
4. 所蔵映像資料	91
6. 管理運営	92
1. 職員数	92
2. 事務分掌	92
3. 利用状況	93
4. 建築設備概要	94
5. フロア別面積	96
6. 決算見込	97
7. 利用案内	97
8. 条例	97
9. 条例施行規則	97
7. アートプラザ	98
1. 運営方針	98

2.	施設概要	98
3.	業務内容	99
4.	現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示	99
5.	利用案内	101
6.	利用状況	101
7.	アートプラザ条例	101
8.	アートプラザ条例施行規則	101
(別添)	磯崎新建築模型展示出品目録	102

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人まで誰もが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、芸術文化の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 60(1985)年		展示用美術作品の購入開始
昭和 62(1987)年	6 月	市長、6 月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8 月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	3 月	ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける
	9 月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2 月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4 月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5 月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
	6 月	(仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9 名)
平成 3(1991)年	4 月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社のプロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9 月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10 月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4 月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9 月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12 月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4 月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5 月	美術館実施設計完了
	9 月	美術館敷地造成工事着工
	12 月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6 月	美術館本体工事完成
	9 月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
	12 月	大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2 月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11 月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2 月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7 月	16 日、皇太子殿下啓
平成 18(2006)年	4 月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8 月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11 月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2 月	開館 10 周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8 月	観覧者が 150 万人を超える
平成 25(2013)年	8 月	観覧者が 200 万人を超える

3. 展覧会事業

3. 1. 特別展

3. 1. 1. 郷土在住作家展Ⅷ 菅玲子展 宮崎喜恵展

概要 大分県画壇を代表する二人の女流画家菅玲子・宮崎喜恵の展覧会。
菅玲子（大分市在住）は、1928（昭和 3）年、京城（現在のソウル）生まれ。1946 年、大分県師範学校女子部本科卒。1955 年、二紀展に初入選。1965 年、二紀会同人推挙。2010（平成 22）年、二紀会同人賞。翌年の東日本復興祈願・芸術クリスマス展で、復興祈願芸術大賞を受賞。県洋画壇における女流画家の第一人者として、現在も活躍を続けている。
宮崎喜恵（大分市在住）は、1934（昭和 9）年、別府市生まれ。1958 年、大分大学学芸学部卒。1956 年、県美展に初入選。1958 年の県美展で県美術協会奨励賞、59 年、大分市長賞、60 年、県知事賞をそれぞれ連続受賞。1981 年、「日本画友の会」を結成し、多くの後進を育成。県日本画壇における女流日本画家の第一人者として、現在も活躍を続けている。
本展では、二人の女流画家をそれぞれ個展形式で紹介し、菅玲子・宮崎喜恵の画業の全貌を紹介した。

会 期 平成 26 年 4 月 25 日（金）～6 月 1 日（日） 公開日数 34 日間

主 催 大分市美術館

後 援 大分合同新聞社、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 菅玲子展・・・洋画 62 点及び関連資料
宮崎喜恵展・・・洋画 1 点、日本画 52 点、水彩画他 10 点及び関連資料

観覧者数 4,246 人

観覧料 一般 500（400）円／高大生 300（250）円、中学生以下無料
※（ ）内は 20 人以上の団体料金

関連事業 ■作家トーク（無料）
日 時 5 月 10 日（土） 午後 2 時～午後 3 時
講 師 菅玲子氏
場 所 ハイビジョンホール
参加者 120 人

■作家トーク（無料）
日 時 5 月 24 日（土） 午後 2 時～午後 3 時
講 師 宮崎喜恵氏
場 所 ハイビジョンホール
参加者 181 人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場 所 企画展示室
参加者 74人

印刷物 ・ポスターB2判・チラシA4判

関連記事 「県内画壇支え60年以上 郷土在住作家展 菅さん、宮崎さんを紹介」『大分合同新聞』4月25日
中山欽吾「慈しむ思い込めて 洋画家・菅玲子さん」『大分合同新聞』5月8日
満生和昭「生きざまが作品に 日本画家・宮崎喜恵さん」『大分合同新聞』5月8日
「子どもの笑顔これからも 画業60年・菅玲子さん」『大分合同新聞』5月26日
「宮崎喜恵さんの作家トーク 60年の画業振り返る」『大分合同新聞』6月2日

（担当 大神）

菅玲子展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	裸婦	1950	65.2 × 53.0	油彩・キャンバス	第8回大分県美術展
2	少女D	1950	58.4 × 27.1	油彩・キャンバス	第2回ネギ展
3	少女	1950	33.4 × 24.3	油彩・キャンバス	
4	N夫人	1950	65.2 × 53.0	油彩・キャンバス	第9回大分県美術展
5	二人	1952	53.0 × 45.5	油彩・キャンバス	春季大分県美術展
6	少女	1953	80.3 × 60.6	油彩・キャンバス	第6回スバル展
7	Hの像	1953	80.3 × 53.0	油彩・キャンバス	第13回大分県美術展
8	緑衣	1951	43.7 × 31.3	油彩・キャンバス	第3回ネギ展
9	行水	1955	80.3 × 60.6	油彩・キャンバス	菅久・菅玲子油絵二人展 ／大分市美術館蔵
10	おんぶ	1955	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	第9回二紀展
11	おんぶ	1956	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	第10回記念二紀展
12	ジャングル・ジム	1958	90.9 × 116.7	油彩・キャンバス	第12回二紀展
13	双子母	1959	90.9 × 72.7	油彩・キャンバス	第23回大分県美術展
14	群像A	1959	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	第12回スバル展
15	父と子	1959頃	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	
16	ダッコ	1962	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第16回二紀展
17	かいもの	1963	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第17回二紀展
18	午後	1964	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第18回二紀展
19	新聞を読む	1965	130.3 × 193.9	油彩・キャンバス	第19回二紀展／同人推挙
20	朝刊を読む	1967	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第21回二紀展
21	雨の日の電話	1967	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	春季大分県美術展
22	わたがし	1968	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第22回二紀展
23	のむ	1969	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	第23回二紀展
24	新聞を読む	1971	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第25回記念二紀展
25	階段	1973	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第27回二紀展
26	プラットホーム	1974	162.1 × 112.1	油彩・キャンバス	第28回二紀展
27	新聞を読む	1975	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第29回二紀展
28	バスストップ	1976	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第30回記念二紀展／大分 市美術館蔵
29	新聞を読む	1977	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	第31回二紀展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
30	プラットホームB	1978	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第32回二紀展／'80大分県美術総合選抜展
31	プラットホームA	1979	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第33回二紀展／'81大分県美術総合選抜展
32	プラットホームA	1983	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	第37回二紀展
33	2番ホーム	1980	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第34回二紀展
34	5番ホーム	1981	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第35回記念二紀展
35	上る人(夕)	1985	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第39回二紀展
36	1番ホーム	1986	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第40回記念二紀展
37	たそがれ	1990	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	'90大分二紀展
38	出迎えB	1989頃	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	
39	見送り	1989	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	第43回二紀展
40	雨あがり	1990	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	'90大分二紀展
41	午後	1990	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第44回二紀展
42	旅立ち	1991	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第45回記念二紀展
43	お見送りB	1992	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	'92大分二紀展
44	家族	1993	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第47回二紀展
45	家族	1994	145.5 × 112.1	アクリル・キャンバス	第48回二紀展／西部二紀展B賞
46	家族(おんぶ)	1996	145.5 × 112.1	アクリル・キャンバス	第50回記念二紀展
47	おでかけ	1998	162.1 × 112.1	アクリル・キャンバス	'98大分二紀展
48	私の空間I	1999	145.5 × 112.1	アクリル・キャンバス	第53回二紀展
49	草原の家族(黄)	2000	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第54回二紀展
50	かたぐるま	2003	162.1 × 97.0	アクリル・キャンバス	第57回二紀展
51	家族・サッカーボール	2004	162.1 × 97.0	アクリル・キャンバス	第58回二紀展
52	家族(さくら)	2006	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第60回記念二紀展
53	家族(B)	2007	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第61回二紀展
54	兄弟(ぼくのボール)	2006	130.3 × 97.0	アクリル・キャンバス	第42回大分県美術展
55	子どもの秋(コスモス)	2010	65.2 × 130.4	アクリル・キャンバス	第64回二紀展／同人賞／大分県立芸術文化短期大学蔵
56	子どもの世界B	2008	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第62回二紀展
57	二つの星	2009	116.7 × 90.9	アクリル・キャンバス	第63回二紀展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
58	子どもの春 (さくらと仔犬)	2011	72.7 × 90.9	アクリル・キャンバス	菅玲子小品展／東日本復興祈願・芸術クリスマス展／復興祈願芸術大賞
59	ぼくも わたしも みんなヒマワリ	2011	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第65回記念二紀展
60	3人きょうだい	2012	130.3 × 97.0	アクリル・キャンバス	2012大分二紀展
61	絵を描く家族	2012	72.7 × 60.6	アクリル・キャンバス	第48回大分県美術展
62	背高のっぼの木の中で	2012	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	第66回二紀展

宮崎喜恵展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	冬の日	1957	113.3 × 74.3	油彩・キャンバス	大分大学教育学部美術科卒業制作展
2	ぎよば	1960	132.0 × 56.3	紙本着色	第26回大分県美術展・大分県知事賞／大分県立森高等学校蔵
3	網	1961	79.0 × 148.5	紙本着色	第28回大分県美術展・大分県美術協会奨励賞／大分県立杵築高等学校同窓会館蔵
4	すなどる人	1962	175.0 × 84.3	紙本着色	第30回記念大分県美術展・大分県知事賞／杵築市立杵築中学校蔵
5	ひるげの憩い	1968	59.0 × 176.8	紙本着色	春季大分県美術展／新婦人会蔵
6	どうろこうふたち	1967	181.0 × 89.5	紙本着色	第3回大分県美術展／大分市立長浜小学校蔵
7	高校生	1978	161.0 × 129.0	紙本着色・銀箔	
8	生	1979	160.5 × 92.5	紙本着色	第15回記念大分県美術展
9	鳥と少年	1980	160.3 × 68.1	紙本着色	第2回四更展
10	凧	1980	69.0 × 161.0	紙本着色	情和園蔵
11	アトリエで	1981	160.5 × 68.8	紙本着色	第20回記念グループ29会展／西日本コンサルタント株式会社蔵
12	ふたり	1983	160.5 × 128.6	紙本着色	第19回大分県美術展
13	あしたに	1987	160.7 × 69.1	紙本着色	第46回水彩連盟展／大分市立金池小学校蔵
14	雨の日	1986	160.5 × 69.0	紙本着色	第21回グループ29会展／由布市立挾間小学校蔵
15	いたずらっ子	1985	160.8 × 69.0	紙本着色	第45回記念水彩連盟展／ギャラリーMUSICA蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
16	アトリエにて	1985	160.5 × 69.0	紙本着色	第45回記念水彩連盟展・みづゑ賞／佐伯市立宇目緑豊中学校蔵
17	少女	1984	160.0 × 69.0	紙本着色	
18	アトリエにて	1983	169.0 × 69.0	紙本着色	杵築市立八坂小学校蔵
19	少女	1987	160.5 × 82.5	紙本着色	
20	秋深く	1987	98.5 × 71.0	水彩・和紙	個人蔵
21	母と子	1986	99.3 × 79.1	紙本着色	由布市立挾間小学校蔵
22	山麓	1991	69.2 × 159.5	紙本着色	
23	彼岸	1988	160.5 × 129.0	紙本着色	第24回大分県美術展・大分県美術協会賞
24	気配	1993	115.0 × 78.7	紙本着色・金箔	個人蔵
25	あだし野	1990	162.1 × 130.3	紙本着色	第26回大分県美術展・大分県美術協会優賞／大分市美術館蔵
26	母と子	1991	160.0 × 128.5	紙本着色	春季大分県美術展／社会福祉法人愛泉会蔵
27	母と子	1991	160.7 × 82.5	紙本着色	湯布院厚生年金病院蔵
28	少女と麦わら帽子	1993	115.7 × 71.5	水彩・和紙	個人蔵
29	夏の日に	1994	98.7 × 79.0	水彩・和紙	個人蔵
30	春日	1993	176.0 × 85.5	紙本着色	第50回関西水彩画展・50回記念賞／日出町蔵
31	真央ちゃんロクちゃん	1995	160.0 × 68.5	岩絵具・キャンバス、 金箔	春季大分県美術展
32	春を待つ	1994	160.0 × 78.5	紙本着色	第24回大分県日本画展／大分県立杵築高等学校同窓会館蔵
33	少女	1994	145.0 × 112.0	紙本着色	個展／大分市立田尻小学校蔵
34	もの思う	2000	115.0 × 71.0	岩絵具・キャンバス	春季大分県美術展
35	里の佛さん	1999	130.3 × 130.3	岩絵具、コンテ・キャンバス	第35回大分県美術展・大分県美術協会賞・OG賞／大分県立芸術会館蔵
36	磨崖の佛さん	1999	160.5 × 110.5	岩絵具、コンテ・キャンバス	第29回大分県日本画展・大分県芸術文化振興会議会長賞／大分市美術館蔵
37	新学期	1989	159.0 × 68.3	紙本着色	第23回グループ29会展
38	お助け地藏さま	2000	128.5 × 128.5	岩絵具・キャンバス	第36回大分県美術展・大分県知事賞／大山寺蔵
39	雪ん子 (かなちゃん)	2002	114.8 × 78.5	紙本着色	第32回大分県日本画展
40	思う	2004	115.0 × 89.0	岩絵具・キャンバス	
41	大地に	2010	159.0 × 94.4	紙本着色	第40回大分県日本画展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
42	かくれ里	2001	160.3 × 128.5	紙本着色	第20回記念日本画友の会 作品展
43	悲しみの大地から	2007	129.0 × 129.0	岩絵具・キャンバス、 藁	第38回大分平和美術展
44	あしたに	2010	115.0 × 115.0	岩絵具・キャンバス	第46回大分県美術展／ドル ドーニュ美術館蔵
45	信じて	2012	116.0 × 116.0	岩絵具・キャンバス	春季大分県美術展
46	優しさの中に	2011	115.5 × 115.0	岩絵具・キャンバス、 和紙	春季大分県美術展／ドル ドーニュ美術館蔵
47	いのち	2012	115.0 × 89.5	岩絵具・キャンバス	第48回大分県美術展
48	加奈ちゃん	2012	115.0 × 71.3	岩絵具・キャンバス	
49	あの日々	2013	115.2 × 89.0	岩絵具・キャンバス	春季大分県美術展
50	ふるさとに	2013	115.0 × 89.5	岩絵具・キャンバス	第49回大分県美術展／大 分県美術協会賞
51	春を待つ	2014	115.0 × 115.0	岩絵具・キャンバス	
52	少女	2004	59.5 × 44.0	紙本着色	大分市立明野東小学校蔵
53~62	恩讐の彼方に (13点セット)	2004	11.6 × 15.6他	鉛筆、墨、クレヨン、 水彩・和紙他	
63	自画像	2013	51.5 × 41.0	紙本着色	

3. 1. 2 岩合光昭写真展 ねこ歩き

概要 岩合光昭は、1950（昭和25）年、東京都生まれ。1970年、父で写真家の岩合徳光の助手として、動物の撮影を始め、1979年、写真集『海からの手紙』で第5回木村伊兵衛写真賞を受賞。その後、1982年から84年まで、アフリカ・タンザニアに滞在して同地に棲息する様々な野生動物を撮影、以後、世界各地を取材して、野生動物の生き生きとした姿をとらえた写真集を刊行し、高い評価を得た。また、こうした活動の一方、岩合は身近なネコの撮影をライフワークとして取り組み、「世界各地に暮らすネコ」や「日本全国47都道府県のネコ」などを独特の視点でとらえ、その成果を写真展や写真集などで発表し、注目を集めた。

本展では、「近年訪れた国々のネコ」、「日本のネコ」、「岩合家のネコ」の中から厳選した222点を紹介した。

会期 6月6日（金）～7月13日（日） 公開日数 34日間

後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 222点

観覧者数 17,882人

観覧料 一般 800（600）円／高大生 600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事

岩合光昭トーク&サイン会（往復はがきによる申し込み）

日時 7月6日（日） ①午前11時～、②午後2時～

（各回トーク30分の後、サイン会30分程度）

場所 研修室

参加者数 ①120名 ②120名

印刷物 ポスターB2 チラシA4

関連記事

「ニャンともかわいい表情 岩合光昭写真展始まる」

『大分合同新聞』夕刊 6月6日

「跳んで笑って人気者 岩合光昭写真展—ねこ歩き」

『大分合同新聞』朝刊 6月11日

（担当 岡村）

岩合光昭写真展 ねこ歩き 出品目録

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
1	G1	ギリシャ	サントリーニ島
2	G2	ギリシャ	サントリーニ島
3	G3	ギリシャ	ミコノス島
4	G4	ギリシャ	ミコノス島
5	G5	ギリシャ	サントリーニ島
6	G6	ギリシャ	サントリーニ島
7	G7	ギリシャ	サントリーニ島
8	G8	ギリシャ	サントリーニ島
9	G9	ギリシャ	ミコノス島
10	G10	ギリシャ	ミコノス島
11	G11	ギリシャ	ミコノス島
12	G12	ギリシャ	サントリーニ島
13	G13	ギリシャ	サントリーニ島
14	G14	ギリシャ	ミコノス島
15	G15	ギリシャ	イドラ島
16	G16	ギリシャ	イドラ島
17	G17	ギリシャ	イドラ島
18	G18	ギリシャ	サントリーニ島
19	G19	ギリシャ	イドラ島
20	G20	ギリシャ	イドラ島
21	G21	ギリシャ	イドラ島
22	G22	ギリシャ	エギナ島
23	I1	イタリア	エルバ島
24	I2	イタリア	アルベロベッロ
25	I3	イタリア	アルベロベッロ
26	I4	イタリア	アグリジェント
27	I5	イタリア	パルマ・ディ・モンテキアーロ
28	I6	イタリア	カルカータ
29	I7	イタリア	ローマ近郊
30	I8	イタリア	シチリア島

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
31	I9	イタリア	カプリ島
32	I10	イタリア	シチリア島
33	I11	イタリア	ソレント
34	I12	イタリア	アグリジェント
35	I13	イタリア	アグリジェント
36	I14	イタリア	ティヴォリ
37	I15	イタリア	シチリア島
38	I16	イタリア	エルバ島
39	I17	イタリア	カルカータ
40	I18	イタリア	ガンジー
41	I19	イタリア	エルバ島
42	I20	イタリア	カルーゾ
43	T1	トルコ	イスタンブール
44	T2	トルコ	イスタンブール
45	T3	トルコ	イスタンブール
46	T4	トルコ	イスタンブール
47	T5	トルコ	イスタンブール
48	T6	トルコ	イスタンブール
49	T7	トルコ	イスタンブール
50	T8	トルコ	イスタンブール
51	T9	トルコ	イスタンブール
52	T10	トルコ	イスタンブール
53	T11	トルコ	イスタンブール
54	T12	トルコ	イスタンブール
55	T13	トルコ	イスタンブール
56	T14	トルコ	イスタンブール
57	T15	トルコ	イスタンブール
58	T16	トルコ	イスタンブール
59	T17	トルコ	カッパドキア
60	T18	トルコ	ヤヒヤル

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
61	T19	トルコ	ワン
62	M1	モロッコ	アイト・ベンハドゥ
63	M2	モロッコ	アイト・ベンハドゥ
64	M3	モロッコ	アイト・ベンハドゥ
65	M4	モロッコ	アイト・ベンハドゥ
66	M5	モロッコ	アイト・ベンハドゥ
67	M6	モロッコ	シャウエン
68	M7	モロッコ	マラケシ
69	M8	モロッコ	マラケシ
70	M9	モロッコ	マラケシ
71	M10	モロッコ	マラケシ
72	M11	モロッコ	マラケシ
73	M12	モロッコ	マラケシ
74	M13	モロッコ	エッサウイラ
75	M14	モロッコ	エッサウイラ
76	M15	モロッコ	エッサウイラ
77	M16	モロッコ	エッサウイラ
78	M17	モロッコ	エッサウイラ
79	M18	モロッコ	エッサウイラ
80	M19	モロッコ	エッサウイラ
81	M20	モロッコ	エッサウイラ
82	M21	モロッコ	アイト・ベンハドゥ
83	M22	モロッコ	メルズーガ砂漠
84	C1	キューバ	ハバナ
85	C2	キューバ	ハバナ
86	C3	キューバ	ハバナ
87	C4	キューバ	ハバナ
88	C5	キューバ	ハバナ
89	C6	キューバ	ハバナ
90	C7	キューバ	ハバナ
91	C8	キューバ	ハバナ

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
92	C9	キューバ	ハバナ
93	C10	キューバ	ピナルデルリオ
94	C11	キューバ	ハバナ
95	C12	キューバ	ハバナ
96	C13	キューバ	ハバナ
97	C14	キューバ	コヒマル
98	C15	キューバ	コヒマル
99	C16	キューバ	ハバナ
100	C17	キューバ	ハバナ
101	C18	キューバ	ハバナ
102	C19	キューバ	ハバナ
103	C20	キューバ	ピナルデルリオ
104	A1	アメリカ	ウエストメンフィス郊外
105	A2	アメリカ	キーウエスト
106	A3	アメリカ	キーウエスト
107	A4	アメリカ	キーウエスト
108	A5	アメリカ	キーウエスト
109	A6	アメリカ	キーウエスト
110	A7	アメリカ	キーウエスト
111	A8	アメリカ	キーウエスト
112	A9	アメリカ	キーウエスト
113	A10	アメリカ	キーウエスト
114	A11	アメリカ	フライアーズポイント
115	A12	アメリカ	ヴィックスバーグ
116	A13	アメリカ	ヴァシュリー
117	A14	アメリカ	ティビーアイランド
118	A15	アメリカ	ティビーアイランド
119	A16	アメリカ	ピアパート
120	A17	アメリカ	チョコロスキー島
121	A18	アメリカ	ナッチェス
122	A19	アメリカ	レウビル

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
123	A20	アメリカ	サバンナ
124	A21	アメリカ	ビューフォート
125	A22	アメリカ	ビューフォート
126	A23	アメリカ	メンフィス
127	A24	アメリカ	トゥーニカ
128	A25	アメリカ	ティビーアイランド
129	A26	アメリカ	フォーリービーチ
130	A27	アメリカ	ティビーアイランド
131	A28	アメリカ	グローブトン
132	春1	鹿児島県	鹿児島市
133	春2	愛知県	常滑市
134	春3	栃木県	那須町
135	春4	静岡県	伊豆市
136	春5	鹿児島県	薩摩川内市
137	春6	福岡県	太宰府市
138	春7	栃木県	佐野市
139	春8	鹿児島県	薩摩川内市
140	春9	栃木県	那須町
141	春10	福岡県	太宰府市
142	春11	鹿児島県	薩摩川内市
143	春12	宮城県	石巻市
144	春13	高知県	室戸市
145	春14	高知県	室戸市
146	春15	高知県	室戸市
147	春16	高知県	室戸市
148	春17	滋賀県	高島市
149	春18	熊本県	天草市
150	春19	栃木県	佐野市
151	夏1	沖縄県	竹富町
152	夏2	沖縄県	竹富町
153	夏3	沖縄県	竹富町

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
154	夏4	沖縄県	竹富町
155	夏5	沖縄県	竹富町
156	夏6	沖縄県	竹富町
157	夏7	沖縄県	竹富町
158	夏8	沖縄県	竹富町
159	夏9	沖縄県	竹富町
160	夏10	沖縄県	竹富町
161	夏11	沖縄県	竹富町
162	夏12	沖縄県	竹富町
163	夏13	群馬県	みなかみ町
164	夏14	長野県	青木村
165	夏15	群馬県	みなかみ町
166	夏16	東京都	武蔵野市
167	夏17	宮城県	石巻市
168	夏18	群馬県	みなかみ町
169	夏19	宮城県	石巻市
170	秋1	山口県	萩市
171	秋2	広島県	庄原市
172	秋3	広島県	庄原市
173	秋4	広島県	庄原市
174	秋5	京都府	宮津市
175	秋6	奈良県	明日香村
176	秋7	京都府	宮津市
177	秋8	岐阜県	高山市
178	秋9	奈良県	明日香村
179	秋10	山形県	高畠町
180	秋11	京都府	伊根町
181	秋12	長崎県	長崎市
182	秋13	群馬県	みなかみ町
183	秋14	山口県	萩市
184	秋15	山口県	萩市

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
185	冬1	神奈川県	茅ヶ崎市
186	冬2	和歌山県	串本町
187	冬3	佐賀県	唐津市
188	冬4	大分県	日田市
189	冬5	香川県	高松市
190	冬6	宮城県	石巻市
191	冬7	宮城県	石巻市
192	冬8	福岡県	北九州市
193	冬9	山形県	高島町
194	冬10	青森県	青森市
195	冬11	青森県	青森市
196	冬12	青森県	青森市
197	冬13	青森県	青森市
198	冬14	青森県	青森市
199	海1		
200	海2		
201	海3		
202	海4		
203	海5		
204	海6		
205	海7		
206	にゃんきつちゃん1		
207	にゃんきつちゃん2		
208	にゃんきつちゃん3		
209	にゃんきつちゃん4		
210	にゃんきつちゃん5		
211	にゃんきつちゃん6		
212	柿右衛門1		
213	柿右衛門2		
214	柿右衛門3		
215	柿右衛門4		

No.	グループ別No.	撮影(国・都道府県)	撮影地
216	ケナ1		
217	ケナ2		
218	ケナ3		
219	ケナ4		
220	ケナ5		
221	ケナ6		
222	ケナ7		

3. 1. 3. おおいたロボット博2014
ゆめゆめ（夢遊目）ワールドへようこそ

- 概要** 現代人の生活に必要不可欠になりつつあるロボットの、発明から現代に至る発達の歩みと最新のテクノロジーを紹介し、ロボットと人間のこれからを、楽しみながら考えていく展覧会。
玩具のロボットからリアルロボットまで約2000点のロボット展示のほか、ロボットと触れ合って遊べる体験コーナーや、地元大分の高校、高専、大学の学生が製作したロボットの実演コーナーなど、観て、体験して、学べる展示構成とした。
- 会期** 平成26年7月18日(金)～8月31日(日) 公開日数45日
- 主催** 「おおいたロボット博2014」展実行委員会、TOSテレビ大分、大分市美術館
- 共催** 大分合同新聞社
- 特別協賛** ヤクシングループ
- 後援** シティ情報おおいた、エフエム大分
- 協力** 愛知工業大学・NBU日本文理大学・鹿児島工業高等専門学校・大分工業高等専門学校・大分県高等学校教育研究会工業部会・ロボットゆうえんち・マッスル(株)三菱重工業(株)・(株)郡上ラボ・(株)知能システム・NCO
- 特別協力** 鉄腕アトムコレクター小池信純・和鑄美術館
- 企画協力** (株)静岡クリエイト
- 出品点数** 約2,000点
- 観覧者数** 62,449人
- 観覧料** 一般1,200(1,000)円／高大生1,000(800)円／中学生以下は無料
※()内は20人以上の団体料金、前売り料金
- 関連行事** ■地元大分の高校、高専、大学が製作したロボットの展示、ワークショップ(無料)
1. 独立行政法人国立高等専門学校機構 大分工業高等専門学校
- ①めじろん型ロボット「お御輿ぱっちゃん号」展示及び実演
展示 7月18日～8月31日
実演 7月19日、20日、26日、27日、8月2日、3日、9日、10日、23日、24日、30日、31日
- ②テオヤンセン機構ロボット「ヤドマリス」展示及び実演
展示 7月18日～8月31日
実演 8月23日、24日、30日、31日

③ライオン型ロボット「ライオン君」展示及び実演

展示 7月18日～8月31日

実演 7月19日、20日、26日、27日、8月2日、3日、9日、10日、23日、
24日、30日、31日

2. 大分県立大分工業高等学校

マイコンカーラリー展示及び実演 8月21日、22日

3. 大分県立国東高等学校

電気機関車トーマスの展示 7月28日～8月28日

4. NBU日本文理大学

Braves-1 (ブレイブス・ワン) の展示及び実演 8月11日～17日

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「未来感じる ロボット博 園児興奮2千点」『大分合同新聞』夕刊7月18日

(担当 野田)

おおいたロボット博2014目録

No.	作品名	寸法 (高・cm)	備考
1	ロボ太郎ロボットコレクション	—	展示物 約1,500点
2	鉄腕アトムコレクション	—	展示物 約500点
3	C3-P0 (スターウォーズ)	175	
4	R2-D2 (スターウォーズ)	80	
5	雷さんロボット ミスター・スパーク (相澤ロボット)	152~180	
6	パロ (癒し系アザラシ型ロボット)	57	
7	夢ROBO	140	
8	1/12 GUNDAM (機動戦士ガンダム)	150	
9	アイアンマン立像 (アイアンマン2)	230	
10	PLEO	48	
11	ハローキティロボ	52	
12	wakamaru (コミュニケーションロボット)	100	
13	鉄人9号	150	
14	鉄腕アトム (展示品)	135	
15	ティラノサウルス	500	
16	カリヨン	—	
17	アンダーソン	—	
18	オルディオン	—	
19	バッハ	—	
20	昆虫型ロボット	約20	
21	MANOI AT01 TYRE-B (体験操縦サッカー)	約40	
22	MANOI PF01	約40	

3. 1. 4. まちなかアートフルロードプロジェクト

概要 大分市美術館と大分県立美術館では実行委員会を組織し、大分市の中心市街地に、アートを活かして回遊できる芸術文化ゾーンを形成するため、「まちなかアートフルロードプロジェクト」を推進することとした。

26年度はその第一弾として、市美術館をメイン会場に大分県に寄贈された「利岡コレクション」（大阪市在住の個人コレクターが収集した南米やオセアニアの民俗工芸資料と現代美術作品 422 点）と市美術館コレクションをコラボレーションさせた展覧会を実施した。併せて、アートをキーワードにまちなかを散策できるよう、県立美術館隣の iichiko 総合文化センター、アートプラザ、the bridge でも作品を展示した。

会期 平成 26 年 9 月 5 日(金)～9 月 23 日(火・祝) 公開日数 16 日間

主催 大分アートフルロード実行委員会、大分市美術館、大分県立美術館

後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

協力 大分ヒロガルシティプロジェクト、the ground noise Inc.
Oita Guinness Challenge Art Project 実行委員会、NPO 法人 BEPPU PROJECT

観覧料 4 会場とも無料

【大分市美術館】

タイトル 大分市美術館＋大分県立美術館による 60 年代以降の日本の前衛美術の一側面
亡霊からの呼び声－巨船アルゴ

概要 大分県立美術館長新見隆のキュレーションにより、大分市美術館コレクションと利岡コレクションを組み合わせ、1960 年代以降の日本の前衛美術の一側面を紹介した。

出品点数 市美術館コレクション 59 点、利岡コレクション 49 点 計 108 点

観覧者数 1,459 人

【アートプラザ】

タイトル ネオ・ダダと利岡コレクション

概要 市美術館コレクションを紹介している 60' S ホール企画展示「ネオ・ダダを巡る大分の表現者」とあわせ、利岡コレクションの現代アート作品を展示した。

出品点数 利岡コレクション 10 点

観覧者数 1,248 人

【iichiko 総合文化センター・県民ギャラリー】 ※本会場のみ 9月12日(金)まで
タイトル はるかなる宇宙と未来へ 岩澤有徑の世界

概要 利岡コレクションとゆかりの深い現代美術作家・岩澤有徑氏のライトアート作品と映像作品によるインスタレーションにより、人間・自然・生命などの宇宙観を表現した。

出品点数 利岡コレクション5点 岩澤有徑作品2点

観覧者数 705人

【the bridge】

タイトル まちなかアートフルロードプロジェクト×大分ヒロガルシティプロジェクト
Life—here and now

概要 市民参加・複合型のアートプロジェクト「大分ヒロガルシティプロジェクト」と連携し、大分在住の女性写真家2名の作品と利岡コレクションを同時に展示。展示スペースにはソファや家具を設置し、自宅のリビングに模して、日常生活空間での現代アートの楽しみ方を体験できるようにした。

出品作品 利岡コレクション33点

観覧者数 1,500人

関連行事 ■ギャラリートーク「利岡コレクションの魅力」

日時 9月6日(土) 午後2時～3時

場所 美術館企画展示室

講師 岩澤有徑氏

参加者 32人

■アート対談「美術館とアートを活かした、まちなかの魅力づくり」

日時 9月7日(日) 午後2時～3時

場所 美術館ハイビジョンホール

講師 裏正亘氏(株式会社 the ground noise 代表取締役)
菅章(大分市美術館長)

参加者 45人

■サロントーク「日常生活の中の現代アート」

日時 9月15日(月・祝) 午後2時～3時

場所 美術館ハイビジョンホール

講師 山出淳也氏(NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事)

参加者 22人

■映画「ハーブ&ドロシー」上映会

日時 9月14日(日)、21日(日) 各日午後2時～

場所 美術館ハイビジョンホール

参加者 2回合計31人

■ワークショップ「カオカオ・ミュージアム-DONNA-」

日時 9月23日(火・祝) 午後2時~5時

場所 美術館研修室・企画展示室

講師 大分県立美術館エデュケータースタッフ

参加者 23人

■ギネス世界記録に挑戦！ 夢錦へびをつくろう

日時 9月14日(日)、21日(日) 午前11時~午後5時

場所 美術館ホワイエ

参加者 2回合計121人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「大阪在住の利岡さん、県立美術館に422点を寄贈 来月、大分市内で初公開」
『大分合同新聞』8月14日
「利岡コレクション、県へ寄贈 岩澤さんが尽力」
『大分合同新聞』夕刊8月28日
「アートフルロードプロジェクト始まる 芸術、街にあふれる」
『大分合同新聞』夕刊9月5日
「街なか あちことアート」 『朝日新聞』9月6日
「中心市街地アート巡り」 『読売新聞』9月6日
「アート巡ってまちなか散策」 『毎日新聞』9月8日
「街を歩き芸術堪能」 『西日本新聞』9月11日
「市美術館でワークショップ おもしろい塗って作品表現」
『西日本新聞』9月24日
(担当 長田)

まちなかアートフルロードプロジェクト

大分市美術館＋大分県立美術館による60年代以降の日本の前衛美術の一側面

「亡霊からの呼び声—巨船アルゴ」出品目録

第1章 ^{プリミティブ} 原始への誘い

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)		技法・素材	所蔵
				縦×横	高×幅×奥行		
1	作者不詳	モン族人形	制作年不詳	27.2 × 4.0	× 4.5	木、皮	利岡コレクション
2	作者不詳	両面像	制作年不詳	40.5 × 8.0	× 10.0	木	利岡コレクション
3	作者不詳	インドネシア・ボルネオ島	制作年不詳	32.0 × 7.0	× 7.0	木	利岡コレクション
4	作者不詳	カチーナ人形	制作年不詳	37.5 × 14.0	× 14.0	素焼き	利岡コレクション
5	作者不詳	インドネシア木彫	制作年不詳	43.0 × 径	11.0	木彫	利岡コレクション
6	作者不詳	ペルーチャンカイ人形	制作年不詳	28.0 × 7.8	× 4.0	布、木	利岡コレクション
7	作者不詳	ペルーチャンカイ人形	制作年不詳	19.0 × 3.8	× 5.8	布、紙、木	利岡コレクション
8	作者不詳	ペルーチャンカイ人形	制作年不詳	14.5 × 4.0	× 4.8	布、木	利岡コレクション
9	作者不詳	オブジェ	制作年不詳	13.0 × 13.0	× 22.0	木、金属、糸	利岡コレクション
10	栗本夏樹	寺院C	2009	26.0 × 13.0	× 13.0	竹、土	利岡コレクション
11	作者不詳	フィリピン稲こき	制作年不詳	28.3 × 6.5	× 13.0	木、金属	利岡コレクション
12	作者不詳	エチオピアアイコン	17世紀	46.5 × 10.5		木・彩色	利岡コレクション
13	相武常雄	花衣	1984	77.5 × 61.0	× 38.5	銅、金泥	大分市美術館
14	浜本窪司	GIFTS of TREES	制作年不詳	72.0 × 40.0	× 22.0	木、金属、紙	利岡コレクション
15	大久保英治	□ (Forest)	1989	98.0 × 46.0		流木、和紙	大分市美術館
16	大久保英治	△ (Forest)	1989	106.0 × 70.0		流木、和紙	大分市美術館
17	篠原有司男	Ultra-violet紫外線	1975	13.0 × 10.3	× 12.8	樹脂	利岡コレクション
18	篠原有司男	ドローイング	1975	495.0 × 400.0		油性ペン・紙	利岡コレクション
19	栗本夏樹	「八人の司祭」	制作年不詳	32.3 × 4.9	× 2.8	金属、木、漆紙	利岡コレクション
20	四谷シモン	天使の羽	1992	52.7 × 32.1	× 10.3	アクリル・紙(桐塑を塗布)、紙テープ	利岡コレクション
21	オスクルト・ガルシア	無題	不詳	72.0 × 50.0		リトグラフ・紙	大分市美術館
22	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210.0 × 240.0	× 90.0	アクリル他・木、カードボード	大分市美術館
23	大竹伸朗	コンバセーション	1982	162.0 × 162.0		アクリル・キャンバス	大分市美術館
24	宇治山哲平	No.12 樹	1957頃	85.0 × 51.0		油彩・キャンバス	大分市美術館
25	宇治山哲平	石と花	1952	23.0 × 33.0		油彩・キャンバス	大分市美術館
26	宇治山哲平	石・茎・ローソク	1954	44.3 × 64.0		油彩・キャンバス	大分市美術館
27	宇治山哲平	原生林	1956頃	65.3 × 38.0		油彩・キャンバス	大分市美術館
28	宇治山哲平	精 No.376	1975	110.8 × 114.3		油彩・キャンバス	大分市美術館

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)		技法・素材	所蔵
				縦×横	高×幅×奥行		
29	宇治山哲平	阿咩	1972	100.0	× 100.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
30	宇治山哲平	No.35	1962	116.0	× 73.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
31	菅井汲	” Wind, Sonne, Sugai”	1988	73.0	× 57.0	紙、プリント、竹、木、タコ糸、樹脂	利岡コレクション
32	菅井汲	パーキングB	1969	250.0	× 200.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
33	菅井汲	寒流	1963	130.0	× 160.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
34	岩津都子	熙	1990	160.0	× 130.0	レザークラフト	大分市美術館

第 2 章 立ち昇る色とかたち

35	浅野弥衛	untitled	1966	52.5	× 72.5	油彩・キャンバス	利岡コレクション
36	浅野弥衛	untitled	1979	45.5	× 53.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
37	浅野弥衛	題名不詳	1968	60.5	× 72.5	油彩・キャンバス	利岡コレクション
38	菊畑茂久馬	「月光 No. 103」	1986	53.0	× 45.5	油彩・キャンバス	利岡コレクション
39	菊畑茂久馬	題名不詳	1983	28.0	× 20.0	コンテ、鉛筆、色鉛筆・紙	利岡コレクション
40	菊畑茂久馬	題名不詳	1983	28.0	× 20.0	コンテ、鉛筆・紙	利岡コレクション
41	菊畑茂久馬	題名不詳	1987	23.0	× 16.0	鉛筆、コンテ、ガッシュ・紙	利岡コレクション
42	中西夏之	ARC 82-II (弓形)	1982	227.0	× 145.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
43	中西夏之	白、紫、黒 菱形 S. f. f-2	2009	41.0	× 32.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
44	中西夏之	吊られたS. f. f-VII	2008	33.3	× 24.2	油彩・キャンバス	利岡コレクション
45	Mark Tobey	CONFUSION	1975	45.0	× 29.7	リトグラフ・紙	利岡コレクション
46	横溝秀美	untitled	1983	37.8	× 45.4	油彩・キャンバス	利岡コレクション
47	児玉靖枝	untitled	1993	33.3	× 24.2	油彩・キャンバス	利岡コレクション
48	丸山直文	無題	1992	41.0	× 29.9	アクリル・綿布	利岡コレクション
49	マリス・スバッチ	無題 - II	1988	28.5	× 38.8	シルクスクリーン・紙	大分市美術館
50	吉村益信	クイーン・セミラミス	1966	130.0	× 163.0	油性アクリル、蛍光塗料・キャンバス	大分市美術館
51	井上佐之助	マイスペース79	1979	43.8	× 62.8	ミクストメディア	大分市美術館
52	井上佐之助	インディファイナブル3	1991	55.6	× 64.2	ミクストメディア	大分市美術館
53	井上佐之助	インディファイナブル1	1992	52.8	× 65.5	ミクストメディア	大分市美術館
54	久保田昌孝	LA Traccia B-20	制作年不詳	70.0	× 60.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
55	辰野登恵子	Work 89-P-32	1989	65.3	× 53.5	アクリル・キャンバス	利岡コレクション
56	原口典之	UNTITLED A4-04	1981	122.5	× 122.5	ポリウレタン・ハニカムボード	大分市美術館
57	奥田善巳	無題 (赤)	1984	22.8	× 15.8	油彩・キャンバス	利岡コレクション
58	奥田善巳	co-216	1984	25.0	× 34.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
59	石橋泰幸	ドロワーイング・物性A	1991	48.0	× 63.0	ドロワーイング・紙	大分市美術館
60	石橋泰幸	滲透・物性	1979	76.0	× 56.0	アクリル・キャンバス	大分市美術館

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	所蔵
				縦×横／高×幅×奥行		
61	FRANCES SCHOLZ	UNTITLED (A90. 04)	1990	40.0 × 30.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
62	FRANCES SCHOLZ	UNTITLED (A' 91. 09)	1991	40.0 × 30.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
63	見塩美枝	作品	1972	41.0 × 31.0	シルクスクリーン・紙	大分市美術館
64	見塩美枝	深夜の対話	1977	79.6 × 59.8	リトグラフ・シルク	大分市美術館

第 3 章 生の神秘と脱魂 エクスタシス

65	幸寿	歌声を聞く女達	1967	162.0 × 130.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
66	幸寿	正直な女	1975~ 1978	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
67	幸寿	女	1952	60.0 × 45.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
68	作者不詳	人	1988	54.0 × 77.0	エッチング・紙	大分市美術館
69	Ben Shahn	心を悲しませてしまった両親を	1968	38.5 × 34.5	リトグラフ・紙	利岡コレクション
70	Ben Shahn	遠くから近づいて来るのが見える別離	1968	47.5 × 41.7	リトグラフ・紙	利岡コレクション
71	北野 謙	Our Faces・だんじりの人々	2002	35.3 × 27.7	写真	利岡コレクション
72	作者不詳	アメリカ	1989	60.0 × 69.0	木炭・紙	大分市美術館
73	丸山直文	無題(少年)	2000	35.0 × 23.0	アクリル・綿布	利岡コレクション
74	丸山直文	無題-Berlin	2000	50.2 × 40.0	アクリル・綿布	利岡コレクション
75	靄島伸彦	amall window #2	2005	33.6 × 24.3	アクリル、顔料・キャンバス	利岡コレクション
76	糸園和三郎	車椅子の老婦	1982	140.0 × 130.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
77	設楽知昭	海の光	2004	52.2 × 92.0	油彩・ポリエステルフィルム、タペータム	利岡コレクション
78	赤木範陸	ヴェニタス—愚者の籠	2000	60.0 × 86.0	油彩・生キャンバス	大分市美術館
79	佐藤敬	サンドニィ風景	1956	49.0 × 64.0	グワッシュ、パステル・紙	大分市美術館
80	佐藤敬	ピアノと子供	1951	130.0 × 162.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
81	佐藤敬	浴場	1951	130.0 × 160.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
82	工藤哲巳	Paradise	1980	26.0 × 33.0 × 21.0	ミクストメディア	大分市美術館
83	横溝 環	見えない顔・空へ	1973	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
84	横溝 環	星が生まれる	1991	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	大分市美術館
85	有本 尊	窓	1980	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	大分市美術館
86	長谷川利行	少女の顔	制作年不詳	431.0 × 290.0	彩色・紙	利岡コレクション
87	池村レイコ	ローズ色の中をブルーの地平線に向	1995	50.0 × 50.0	油彩・キャンバス	利岡コレクション
88	高山辰雄	日月星辰2001 I	2001	26.1 × 32.1	エッチング・紙	大分市美術館
89	高山辰雄	聖家族X	1976	25.8 × 34.2	エッチング・紙	大分市美術館
90	赤松玉女	VOGUE. Mulberrrt 2	2006	18.7 × 25.7	水彩・紙	利岡コレクション
91	赤松玉女	花の種、小屋の前	2012	37.5 × 18.0	木炭他・紙	利岡コレクション
92	Cindy Sherman	work	1997	17.7 × 13.0	写真	利岡コレクション

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)		技法・素材	所蔵
				縦×横	高×幅×奥行		
93	浜田知明	アレレ…	1974	32.0	× 19.1	エッチング、アクアチント・紙	大分市美術館
94	ネリヤ・ジルニテ	Quo vadis	1987	25.0	× 55.0	エッチング・紙	大分市美術館
95	ネリヤ・ジルニテ	統治者	1988	39.0	× 32.5	エッチング・紙	大分市美術館
96	イナラ ガルクラヴァ	モノローグ	1988	46.2	× 38.0	エッチング・紙	大分市美術館
97	折元 立身	母の大きな靴 1	1997	70.0	× 60.0	写真	大分市美術館
98	折元 立身	母の大きな靴 2	1997	70.0	× 60.0	写真	大分市美術館
99	四谷シモン	木枠で出来た少女 2	2000	118.0	×	紙、木、紙粘土、ガラス、金属	大分市美術館
100	河原 温	印刷絵画—No.4「砦」	1959	34.7	× 51.9	印画紙	大分市美術館
101	河原 温	印刷絵画—No.2	1959	52.3	× 47.5	印画紙	大分市美術館
102	河原 温	印刷絵画—No.1	1959	52.3	× 47.4	印画紙	大分市美術館
103	河原 温	印刷絵画—黒人兵	1958	76.4	× 51.8	印画紙	大分市美術館
104	篠原有司男	ダラス旅行	1983	280.0	× 838.0	アクリル・キャンバス	大分市美術館
105	篠原有司男	花魁	2009	80.0	× 80.0	デジタルプリント・キャンバス	大分市美術館
106	篠原有司男	女の祭	2009	67.0	× 140.0	デジタルプリント・キャンバス	大分市美術館
107	篠原有司男	前衛の道 ポスター	1968	78.7	× 51.7	シルクスクリーン・紙	大分市美術館
108	篠原有司男	前衛の道 ポスター	1968	73.0	× 51.5	シルクスクリーン・紙	大分市美術館

3. 1. 5 有元利夫展 天空の音楽

概要 有元利夫は、1946（昭和21）年、岡山県津山市生まれ（翌年、家族とともに東京都に転居）。1969年、東京藝術大学美術学部デザイン学科に入学。在学中には、イタリアの風化したフレスコ画や日本の古美術等に強い影響を受け、以後、独特の人物や風景を描いた。

有元は、また、1978年の第21回安井賞展では《花降る日》で安井賞特別賞を受賞。さらに、1981年の第24回安井賞展では《室内楽》で安井賞を受賞するなど、画壇の注目を広く集めて「画壇のシンデレラボーイ」と呼ばれ、その後の活躍が期待される中、1985年、38歳の若さで死去した。

本展覧会では、大学を卒業した1973年から1984年間の作品を中心に、絵画・彫刻・工芸作品107点により有元の魅力あふれる芸術世界を紹介した。

会期 10月24日（金）～12月7日（日） 公開日数41日
主催 大分市美術館、大分合同新聞社、有元利夫展実行委員会
後援 NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、
OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム
出品点数 107点
観覧者数 8,932人
観覧料 一般1,000（800）円／高大生700（500）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金
印刷物 ポスターB2判 チラシA4判

関連行事

市美術館芸術・文化講座

「オカリナとビウエラのしらべー有元利夫の作品とともにー」

場所：企画展示室

講師：美術館職員

演奏：小川伊作氏（ビウエラ奏者・大分県立芸術文化短期大学教授）

坪内千恵美氏（オカリナ、フルート奏者・音楽教室主宰）

聴講者：124名

記念講演会

①日時：平成26年11月2日（日）13時30～15時

場所：大分市美術館研修室

講師：有元容子氏（日本画家、有元利夫夫人）

聴講者：101名

②日時：平成26年12月7日（日）13時30～15時

場所：大分市美術館研修室

講師：中山欽吾氏（大分県立芸術文化短期大学理事長・学長）

聴講者：72名

関連記事

「有元利夫展始まる 早世の天才、足跡たどる」『大分合同新聞』夕刊 10月24日

「有元利夫展を見て 県立芸文短大・中山欽吾学長 絵画から聞こえる音楽 影響し合う二つの芸術」『大分合同新聞』朝刊 12月1日

（担当 岡村）

有元利夫展 天空の音楽 出品目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	所蔵
1	無題(アイコン型)	1973頃	43.1 × 30.0	個人蔵
2	花と人	1973	37.9 × 45.5	三番町小川美術館蔵
3	星の運行	1974	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
4	運動する人	1974	90.9 × 116.7	三番町小川美術館蔵
5	花吹	1975	145.5 × 89.4	三番町小川美術館蔵
6	オラトリオ	1976	130.3 × 55.2	三番町小川美術館蔵
7	フーガ	1976	72.7 × 50.0	三番町小川美術館蔵
8	花降る日	1977	116.7 × 90.9	三番町小川美術館蔵
9	室内	1977	130.3 × 162.1	三番町小川美術館蔵
特	遊戯	1977	89.4 × 145.5	大分市美術館蔵
10	望郷	1978	116.7 × 72.7	三番町小川美術館蔵
11	楽典	1979	14.0 × 18.0	三番町小川美術館蔵
12	春	1979	130.3 × 162.1	三番町小川美術館蔵
13	ある経験	1979	45.5 × 37.9	三番町小川美術館蔵
14	花降る森	1979	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
15	白い部屋	1979	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
16	真夜中の占い	1979	53.0 × 40.9	三番町小川美術館蔵
17	春	1979	53.0 × 45.5	三番町小川美術館蔵
18	花火	1979	45.5 × 37.9	三番町小川美術館蔵
19	見えない出来事	1980	60.6 × 50.0	三番町小川美術館蔵
20	テアトルの道	1980	90.9 × 60.6	三番町小川美術館蔵
21	部屋の星座	1980	65.2 × 50.0	三番町小川美術館蔵
22	ささやかな時間	1980	45.5 × 37.9	三番町小川美術館蔵
23	覆われた時計	1980	45.5 × 37.9	三番町小川美術館蔵
24	1人の芝居	1980	45.5 × 37.9	三番町小川美術館蔵
25	厳格なカノン	1980	145.5 × 97.0	三番町小川美術館蔵
26	雲のアルルカン	1980	22.7 × 15.8	三番町小川美術館蔵
27	多島海の雲	1981	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
28	ソナタ	1981	22.7 × 15.8	三番町小川美術館蔵
29	春の女神	1981	27.3 × 22.0	三番町小川美術館蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	所蔵
30	ロンド	1982	145.5 × 89.4	三番町小川美術館蔵
31	雲のフーガ	1982	90.9 × 72.7	三番町小川美術館蔵
32	音楽	1982	130.3 × 162.1	三番町小川美術館蔵
33	果物	1982	22.0 × 27.3	三番町小川美術館蔵
34	春の少女	1982	116.7 × 80.3	三番町小川美術館蔵
35	ポリフォニー	1982	145.5 × 97.0	三番町小川美術館蔵
36	花咲く頃	1982	90.9 × 72.7	三番町小川美術館蔵
37	光る箱	1982	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
38	朝の雲	1982	116.7 × 90.9	三番町小川美術館蔵
39	一人の夜	1982	116.7 × 72.7	三番町小川美術館蔵
40	遠い空	1982	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
41	告知	1982	65.2 × 53.0	三番町小川美術館蔵
42	小さな花火	1983	27.3 × 22.0	三番町小川美術館蔵
43	真夜中の室内	1983	72.7 × 60.6	三番町小川美術館蔵
44	百合	1983	53.0 × 45.5	三番町小川美術館蔵
45	送る夜	1983	116.7 × 90.9	三番町小川美術館蔵
46	花火の日	1983	162.1 × 97.0	三番町小川美術館蔵
47	雲を創る人	1983	116.7 × 80.3	三番町小川美術館蔵
48	無題	1984	31.9 × 25.6	三番町小川美術館蔵
49	流れ星	1984	45.5 × 37.9	三番町小川美術館蔵
50	手品	1984	65.2 × 53.0	三番町小川美術館蔵
51	音楽家	1984	60.6 × 50.0	個人蔵
52	夜の森	1984	90.9 × 60.6	三番町小川美術館蔵
53	7つの音	1984	145.5 × 97.0	三番町小川美術館蔵
54	七夕の夜	1984	116.7 × 72.7	三番町小川美術館蔵
55	土星	1984	45.5 × 37.9	個人蔵
56	出現	1984	162.1 × 130.3	三番町小川美術館蔵
57	無題(未完成作品)		45.5 × 37.9	個人蔵
58	無題(未完成作品)		41.0 × 31.8	個人蔵
59	版画集「7つの音楽」Air	1978	12.6 × 6.0	三番町小川美術館蔵
60	版画集「7つの音楽」Gavotte	1978	9.8 × 13.7	三番町小川美術館蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	所蔵
61	版画集「7つの音楽」Menuett	1978	14.6 × 9.0	三番町小川美術館蔵
62	版画集「7つの音楽」Sarabande	1978	17.7 × 15.0	三番町小川美術館蔵
63	版画集「7つの音楽」Musette	1978	14.9 × 17.9	三番町小川美術館蔵
64	版画集「7つの音楽」Polonese	1978	8.3 × 12.1	三番町小川美術館蔵
65	版画集「7つの音楽」Toccata	1978	12.9 × 9.1	三番町小川美術館蔵
66	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ヴィヴァルディ「四季」より「春」	1981	14.6 × 11.1	三番町小川美術館蔵
67	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」クーラン「恋のうぐいす」	1981	13.0 × 10.4	三番町小川美術館蔵
68	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ジョン・ブル「王様の狩」	1981	13.5 × 10.5	三番町小川美術館蔵
69	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ウィリアム・バード「鐘」	1981	14.9 × 10.9	三番町小川美術館蔵
70	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」J.S.バツハ「音楽の捧げもの」	1981	14.4 × 11.9	三番町小川美術館蔵
71	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ヴィヴァルディ「四季」より「夏」	1981	15.5 × 10.4	三番町小川美術館蔵
72	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」テレマン「水上の音楽」	1981	15.5 × 10.4	三番町小川美術館蔵
73	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ヘンデル「王宮の花火の音楽」	1981	15.5 × 10.4	三番町小川美術館蔵
74	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ヴィヴァルディ「四季」より「秋」	1981	14.9 × 12.3	三番町小川美術館蔵
75	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」シャルパンティエ「夜」	1981	14.8 × 11.8	三番町小川美術館蔵
76	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」パーセル「音楽の侍女」	1981	15.1 × 11.5	三番町小川美術館蔵
77	版画集「12 pieces of BAROQUE MUSIC」ヴィヴァルディ「四季」より「冬」	1981	14.4 × 10.4	三番町小川美術館蔵
78	版画集「Les QUATRES SAISONS」春	1983	54.0 × 35.8	三番町小川美術館蔵
79	版画集「Les QUATRES SAISONS」夏	1983	40.0 × 27.5	三番町小川美術館蔵
80	版画集「Les QUATRES SAISONS」秋	1983	48.0 × 32.5	三番町小川美術館蔵
81	版画集「Les QUATRES SAISONS」冬	1983	32.7 × 42.4	三番町小川美術館蔵
82	コケット	1978	高27.1	三番町小川美術館蔵
83	音楽を聴く人	1978	高22.1	三番町小川美術館蔵
84	テアトル	1981	高29.3	三番町小川美術館蔵
85	舞踊	1981	高59.0	三番町小川美術館蔵
86	無題(歩行)	1983	高25.5	三番町小川美術館蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	所蔵
87	無題(騎馬)	1984	高19.8	三番町小川美術館蔵
88	無題(スカート)	1983	高25.2	三番町小川美術館蔵
89	無題(木彫・母子)	1983	高24.4	個人蔵
90	無題(アルルカン)	1982	高16.8	三番町小川美術館蔵
91	無題(スカート)	1982	高38.0	三番町小川美術館蔵
92	陶芸・大皿(人物横顔)	1982	径42.3	個人蔵
93	陶芸・大皿(緑模様)	1982	径44.0	個人蔵
94	陶芸・小皿	1982	径13.8	個人蔵
95	陶芸・湯呑(赤・鳥・トランプ・天使)	1979	高8.5他	個人蔵
96	無題(自画像)	c1966	53.0 × 45.5	個人蔵
97	無題(容子夫人)	1972	64.1 × 44.9	個人蔵
98	ゴッホ風糸杉(小学4年生頃)	c1956	45.5 × 33.2	個人蔵
99	ゴッホ風星月夜(小学4年生頃)	c1956	54.0 × 38.0	個人蔵
100	高校時代の作品			個人蔵
101	スケッチブック			個人蔵
102	篆刻			個人蔵
103	リコーダーケース			個人蔵
104	鯉のぼり			個人蔵
105	書画			個人蔵
106	ブローチ			個人蔵
107	骨董 仏像の手(ブロンズ)			個人蔵

3. 1. 6. 第 63 回 高文連 美術・書道・写真 中央展

概 要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。美術・写真展には 34 校・8 校、書道展には 39 校が参加し、日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエネルギッシュな作品を紹介した。

【美術・写真展】

会 期 平成 26 年 12 月 11 日（木）～12 月 14 日（日） 公開日数 4 日間

主 催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後 援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、
OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、
シティ情報おおいた

出品点数 美術 34 校 220 点・写真 8 校 33 点

観覧者数 701 人

観 覧 料 無料

【書道展】

会 期 平成 26 年 12 月 18 日（木）～12 月 21 日（日） 公開日数 4 日間

主 催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後 援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、
OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、シティ情報大分

出品点数 39 校 241 点

観覧者数 1,280 人

観 覧 料 無料

(担当／大神)

3. 1. 7 赤瀬川原平の芸術原論展 —1960年代から現在まで

概要 赤瀬川原平（本名克彦 1937—2014）は、4歳から高校1年生の初めまで育った大分市で、美術グループ「新世紀群」で吉村益信らと出会いました。吉村の影響で1958年読売アンデパンダンに出品しはじめ、60年吉村、篠原有司男などと「ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ」結成に参加、63年には高松次郎、中西夏之と「ハイレッド・センター」の活動を開始し、「反芸術」を代表する前衛芸術家となりました。65年、《模型千円札》シリーズが通貨及証券模造取締法違反に問われた「千円札裁判」（～68年）では、法廷が「芸術とは何か」という論議の場となり、衆目を集めました。

68年頃からは、『櫻画報』などでパロディ漫画の旗手となり、文学の世界でも79年中央公論新人賞、81年芥川賞を受賞する等、頭角を現しました。

80年代以降は「超芸術トマソン」「路上観察学会」「ライカ同盟」等の活動で独自の写真表現を見出し、98年には「老化」をポジティブに捉えた『老人力』がベストセラーとなり、「老人力」は新語・流行語トップテンとなりました。

こうした活動のほかにも「縄文建築団」「日本美術応援団」など分野を超え、多種多様としか言いようのない幅広い活動で新たなメッセージを発信し続けてきました。本展では、こうした赤瀬川の活動の全貌を初期作品から未完成となった《引伸機》まで作品・資料433点により紹介しました。

会期 平成27年1月7日（水）～2月22日（日） 公開日数42日

主催 大分市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

協力 白石コンテンポラリーアート、大分県立芸術文化短期大学

協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 作品・資料433点

観覧者数 5,301人

観覧料 一般800（600）円／高大生600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事 ■連続講座（無料）

日 時 1月11日（日） 午後1時30分～3時

1月18日（日） 午後1時30分～3時

場 所 美術館ハイビジョンホール

講 師 菅章（大分市美術館館長）

演 題 赤瀬川原平、ネオ・ダダからハイレッド・センターへ

参加者 1月11日59人、1月18日57人

■鼎談（無料）

日 時 1月25日（日） 午後1時30分～3時

場 所 美術館ハイビジョンホール

講 師 雪野恭弘氏（美術家）、杉田吉成氏（話し方インストラクター）、菅章（大分市美術館館長）

演 題 赤瀬川克彦の頃

参加者 124人

■講演会（無料）

日 時 2月1日（日）午後1時30分～3時

場 所 美術館ハイビジョンホール

講 師 南伸坊氏（イラストレーター）

ゲスト 松田哲夫（編集者・書評家）

演 題 赤瀬川先生のこと

参加者 175人

■まちなかトマソン面白写真展（無料）

会 期 12月20日（土）～2月15日（日）

場 所 美術館研修室

展示数 77点

※南伸坊氏、松田哲夫氏の選定により10人に佳作を贈呈した。

■「トマソン」街で見つけた面白写真街巡り（無料）

日 時 1月7日（水）午後1時30分～3時30分

場 所 大分市美術館～中心市街地

参加者 20人

案 内 大分県芸術文化短期大学 於保研究室

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～

場 所 美術館企画展示室
担 当 美術館職員
参加者 181 人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「多彩な才能振り返る」『大分合同新聞』1月7日
「赤瀬川さんの世界楽しんで」『読売新聞』1月8日
「注目集めた作品ずらり」『西日本新聞』1月13日
「赤瀬川原平さん多才な活動をたどる」『朝日新聞』1月14日
「赤瀬川さんの思い出を語る」『西日本新聞』1月26日
「『楽しさ』与えてくれる存在」『大分合同新聞』1月29日ほか

(担当：岩尾)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
1	赤瀬川克彦	父の肖像	1952	33.7 × 24.3	油彩・キャンバス
2	赤瀬川克彦	貧しき家族	1950s	76.7 × 108.0	グアッシュ・紙
3	赤瀬川克彦	密談	C. 1955	35.4 × 24.7	木炭・紙
4	赤瀬川克彦	カフカ男 (広場/地平線)	C. 1957	各14.7 × 20.8	インク・紙(2点)
5	赤瀬川克彦	奴隷2	1958	35.4 × 25.2	インク・墨・紙
6	赤瀬川克彦	アフリカからの発信 (習作)	1958	38.0 × 27.1	水彩・インク・紙
7	赤瀬川克彦	チンポの所有者	1958	93.0 × 63.5	油彩・板
8	赤瀬川克彦	題名不詳	1958	93.0 × 63.5	油彩・板
9	赤瀬川克彦	痛み消しの木彫像1	1959	高16.9	木
10	赤瀬川克彦	痛み消しの木彫像2	1959	高15.4	木
11	赤瀬川克彦	痛み消しの木彫像3	1959	高27.9	木
12		「赤瀬川克彦個展」パンフレット	1958	27.2 × 18.8	印刷物
13	不詳	「赤瀬川克彦個展」会場作品と赤瀬川	1958/1994	31.8 × 52.5	ゼラチンシルバープリント
14	不詳	下宿にて アフリカ風作品の前で	1958/1994	52.8 × 42.0	ゼラチンシルバープリント
15	赤瀬川克彦	第12回読売アンデパンダン展出品作 《白昼》	1960	14.2 × 9.8	絵はがき
16	小林正徳	集団ポートレート (檻)	1960	31.9 × 31.8	ゼラチンシルバープリント
17	東松照明	パフォーマンス (ネオ・ダダ) 赤瀬川原平	1960	40.3 × 22.7	ゼラチンシルバープリント
18	ウィリアム・クライン	集団ポートレート、街頭の望遠ショット、新宿	1960	40.0 × 50.0	ゼラチンシルバープリント
19		第1回ネオ・ダダ展案内状	1960	15.2 × 42.3	印刷物
20	小林正徳	第1回ネオ・ダダ展 銀座画廊前の作家たち	1960	26.3 × 40.3	Kプリント
21	ジャクリーヌ・ポール	第1回ネオ・ダダ展 赤瀬川とその作品1	1960/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
22	ジャクリーヌ・ポール	第1回ネオ・ダダ展 赤瀬川とその作品2	1960/1994	33.3 × 50.0	ゼラチンシルバープリント
23	ジャクリーヌ・ポール	第1回ネオ・ダダ展 赤瀬川とその作品3	1960/1994	34.0 × 51.3	ゼラチンシルバープリント
24		第2回ネオ・ダダ展案内状	1960	18.2 × 53.8	印刷物
25	石松健男	第2回ネオ・ダダ展 ホワイトハウスの展示風景	1960	38.0 × 57.0	ゼラチンシルバープリント
26	不詳	第2回ネオ・ダダ展出品作 早く着きすぎたプレゼント1	1960/1994	33.4 × 31.8	ゼラチンシルバープリント
27	不詳	第2回ネオ・ダダ展出品作 早く着きすぎたプレゼント2	1960/1994	33.4 × 31.8	ゼラチンシルバープリント
28	不詳	第2回ネオ・ダダ展 《ヴァギナのシート》 (床に敷かれた)	1960/2014	21.6 × 33.1	写真
29	石黒健治	第2回ネオ・ダダ展 《ヴァギナのシート》を着る風倉匠	1960	29.8 × 20.8	ゼラチンシルバープリント
30	石松健男	第3回ネオ・ダダ展 銀座の吉村益信と赤瀬川原平	1960	57.0 × 38.0	ゼラチンシルバープリント

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
31	不詳	第3回ネオ・ダダ展 増殖した《ヴァギナのシーツ》	1961/2014	20.2 × 33.1	写真
32	赤瀬川原平	ヴァギナのシーツ (二番目のプレゼント)	1961/1994	182.0 × 91.0	ミクストメディア
33	不詳	第13回読売アンデパンダン展 《ヴァギナのシーツ》と《潜行中のラストシーン》	1960/2014	29.0 × 25.4	写真
34	赤瀬川原平	題名不詳のコラージュ (「現代の呪物」展出品作品)	1961	27.2 × 38.3	コラージュ・紙
35	サトウ画廊	現代の呪物展案内状	1961	14.5 × 10.3	葉書
36	サトウ画廊	サトウ画廊月報第69号 (現代の呪物展リーフレット)	1961	18.6 × 25.8	印刷物
37	不詳	現代の呪物展 赤瀬川と話す江原順と東野芳明	1961/1994	18.5 × 28.3	ゼラチンシルバープリント
38	不詳	現代の呪物展 篠原有司男と荒川修作	1961/1994	18.5 × 28.3	ゼラチンシルバープリント
39	不詳	現代の呪物展 ゴムチューブ作品1-6	1961/2014	42.3×41.5 /25.3×25.3	ゼラチンシルバープリント
40	不詳	現代の呪物展 ゴムチューブ作品7と赤瀬川	1961/2014	25.3 × 25.3	ゼラチンシルバープリント
41	不詳	現代の呪物展 8時間後の楕円	1961/2014	33.4 × 31.8	ゼラチンシルバープリント
42	赤瀬川原平	患者の予言 (ガラスの卵)	1962/1994	266.0 × 130.0	ミクストメディア
43	不詳	第14回読売アンデパンダン展 赤瀬川と《患者の予言》	1962/1994	51.0 × 33.8	ゼラチンシルバープリント
44	不詳	第14回読売アンデパンダン展 赤瀬川と《凡例》	1962/1994	51.0 × 33.3	ゼラチンシルバープリント
45	不詳	第14回読売アンデパンダン展 秒読み開始	1962/2014	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
46	赤瀬川原平	破壊の曲率A	1962	130.0 × 66.5	ポスターカラー、パテ・板
47	赤瀬川原平	破壊の曲率B	1962	130.0 × 66.5	ポスターカラー、パテ・板
48	赤瀬川原平	あいまいな海9	1961	25.0 × 35.5	コラージュ、インク・紙
49	赤瀬川原平	あいまいな海10	1961	35.5 × 24.5	コラージュ、インク・紙
50	赤瀬川原平	あいまいな海11 (座骨内の眼球)	1961	35.5 × 25.0	コラージュ、インク・紙
51	赤瀬川原平	あいまいな海1	1963	37.9 × 29.1	コラージュ、インク、水彩・紙
52	赤瀬川原平	あいまいな海4	1963	27.0 × 38.2	コラージュ、水彩・紙
53	赤瀬川原平	あいまいな海8	1963	39.8 × 27.3	コラージュ、インク、水彩・紙
54	赤瀬川原平	あいまいな海 (スウェーター)	1963	38.1 × 29.2	コラージュ、インク、水彩・紙
55	赤瀬川原平	あいまいな海 (スカート)	1963	39.6 × 27.4	コラージュ、インク、水彩・紙
56		「あいまいな海について」案内状	1963	7.4 × 16.2	印刷物
57		「あいまいな海について」案内状 (原版)	1963	7.9 × 16.5	銅版
58		「あいまいな海について」芳名帳	1963	22.0 × 16.0	書籍 (綾川武治『人種問題の研究』)
59		「あいまいな海」現金書留受領証	1963	11.6 × 9.0	受領証
60	赤瀬川原平	復讐の形態学 (殺す前に相手をよく見る)	1963	90.0 × 180.0	インク・紙
61	赤瀬川原平	事実か方法か1	1963/1994	180.0 × 180.0	ミクストメディア

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
62	赤瀬川原平	事実か方法か2	1963/1994	180.0 × 180.0	ミクストメディア
63	不詳	第15回読売アンデパンダン展の赤瀬川作品	1963/2014	33.0 × 21.1	写真
64	不詳	第15回読売アンデパンダン展 作品の前の赤瀬川とジェイムズ・リー・バイヤーズ	1963/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
65	不詳	第15回読売アンデパンダン展 《復讐の形態学》の前で聖徳太子に扮する篠原有司男	1963/1994	44.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
66	赤瀬川原平	題名不詳 (第7回シェル美術賞展 佳作受賞作品)	1963	135.0 × 91.5	ポスターカラー、パテ・板
67	赤瀬川原平	題名不詳 (第7回シェル美術賞展 佳作受賞作品)	1963	135.0 × 91.5	ポスターカラー、パテ・板
68	不詳	かわすみ画廊 SWEET展 梱包と篠原有司男作品	1963/2014	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
69	不詳	新宿第一画廊 SWEET展の梱包	1963/2014	33.0 × 24.0	写真
70		晚餐整理券	1962	5.4 × 9.1	印刷物
71		「山手線事件」案内状	1962	15.5 × 21.3	印刷物
72	純粋伝達研究グループ	「ここでは誰にも見られていません!」ステッカー	1962	14.2 × 9.1	印刷物
73	形象社	『形象』No. 7	1963	24.8 × 17.6	雑誌
74	赤瀬川原平	昭和38年5月17日の退屈	1963	27.4 × 9.9	薄く剥いだ切符
75	ハイレッド・センター	ハイレッド・センター名刺	1963	5.4 × 9.0	印刷物
76	ハイレッド・センター	「第5次ミキサー計画」レセプション案内状/招待状	1963	18.3 × 25.4	印刷物
77	ハイレッド・センター	「第5次ミキサー計画」ポスター (未完成)	1963	39.9 × 54.5	ポスター
78	赤瀬川原平	梱包作品	1963	9.0×13.0×6.2	ミクストメディア
79	宮田国男	第5次ミキサー計画 三人のHRC 合法部員	1963/1994	33.5 × 50.5	ゼラチンシルバープリント
80	赤瀬川原平	第5次ミキサー計画 三人の物品と中西夏之	1963/1994	18.4 × 28.3	ゼラチンシルバープリント
81	不詳	第5次ミキサー計画 《模型千円札パネル》に群がる 《洗濯バサ	1963/1994	53.7 × 37.3	ゼラチンシルバープリント
82	不詳	第5次ミキサー計画 赤瀬川作品1	1963/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
83	不詳	第5次ミキサー計画 赤瀬川作品2	1963/2014	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
84	平田実	第5次ミキサー計画 《椅子梱包》を見る岡本太郎	1963/2014	22.1 × 33.5	ゼラチンシルバープリント
85	ハイレッド・センター	公式ポートレート No. 1	1963/2014	33.1 × 21.5	写真
86	不詳	第6次ミキサー計画 「梱包」に埋もれる赤瀬川原平	1963/1994	39.8 × 31.4	ゼラチンシルバープリント
87	不詳	第6次ミキサー計画 「梱包」に埋もれる赤瀬川原平2	1963/2014	22.8 × 33.1	写真
88	不詳	第6次ミキサー計画 路上に置かれた「梱包」	1963/2013	20.7 × 31.4	ゼラチンシルバープリント
89	不詳	第6次ミキサー計画 新橋駅のホームに置かれた「梱包」	1963/1994	34.0 × 26.9	ゼラチンシルバープリント
90	ハイレッド・センター	『ハイレッド通信 No. 3』	1963	17.2 × 12.6	小冊子
91	不詳	物品贈呈式 今泉・川仁へのメッセージ	1963/2014	23.7 × 33.1	写真

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
92	不詳	物品贈呈式 贈呈される梱包作品	1963/2014	33.0 × 24.2	写真
93	赤瀬川原平	不在の部屋	1963/1995	180.0×180.0×80.0	ミクストメディア (籐椅子、扇風機、)
94	内科画廊	「不在の部屋展」案内状	1963	25.8 × 18.2	印刷物
95	不詳	「不在の部屋展」 赤瀬川作品	1963/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバー プリント
96	美術出版社	ロプロジー	1963/2013	46.8 × 31.5	ゼラチンシルバー プリント
97	ハイレッド・センター	シェルター模型 (川仁宏)	1964	20.6×5.6×3.5	写真・木
98	ハイレッド・センター	シェルター模型 (白線)	1964	17.5×5.6×3.4	塗料・木
99	ハイレッド・センター	人体展開図写真 (ナムジュン・パイク)	1964	26.7 × 28.8	写真
100	ハイレッド・センター	人体展開図写真 (オノ・ヨーコ)	1964	26.7 × 28.8	写真
101	ハイレッド・センター	人体展開図写真 (風倉匠)	1964	26.7 × 28.8	写真
102	ハイレッド・センター	人体展開図写真 (横尾忠則)	1964	26.7 × 28.8	写真
103	ハイレッド・センター	「シェルター計画」招待状	1964	29.8 × 20.8	印刷物
104	ハイレッド・センター	「シェルター計画」担当名刺	1964	9.0 × 5.4	印刷物
105	ハイレッド・センター	「シェルター計画」来館者の心得	1964	7.6 × 11.5	印刷物
106	ハイレッド・センター	「シェルター計画」インストラクション	1964	9.0 × 14.1	印刷物
107	ハイレッド・センター	「シェルター計画」カルテ	1964	19.4 × 27.1	カルテ
108	赤瀬川原平	宇宙の罐詰	1964/1994	各4.5×8.6×8.6	罐詰(2個)
109	ハイレッド・センター	ハイレッド缶詰	1964	5.8×5.0×5.0	罐詰
110	ハイレッド・センター	ハイレッド・シール	1964	3.4 × 2.5	シール
111	不詳	ハイレッド缶詰	1964/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバー プリント
112	ペリカン・クローヴァ	「ペリカン・クローヴァ」営業案内パンフレット	1964	24.8 × 17.9	小冊子
113	ハイレッド・センター	特報! 通信衛星は何者に使われているか!	1964	17.4 × 25.4	印刷物
114	ハイレッド・センター	「大パノラマ展」案内状	1964	14.0 × 9.1	葉書
115	ハイレッド・センター	「閉鎖」シール	1964	20.7 × 48.3	貼紙
116	ハイレッド・センター	「Closed」シール	1964	8.0 × 24.0	貼紙
117	羽永光利	大パノラマ展 閉鎖された扉	1963/2013	43.2 × 35.7	ゼラチンシルバー プリント
118	羽永光利	大パノラマ展 閉鎖された画廊の窓	1963/2013	43.2 × 35.7	ゼラチンシルバー プリント
119	不詳	大パノラマ展 コップに閉じ込められたゴキブリ	1963/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバー プリント
120	平田実	大パノラマ展 画廊の扉を開けるジャスパー・ジョーンズ	1963/2014	39.0 × 58.7	ゼラチンシルバー プリント
121	平田実	大パノラマ展 観客たち (サム・フランシス、大岡信、小野洋子、瀧口修造)	1963/2014	22.1 × 33.5	ゼラチンシルバー プリント
122	赤瀬川原平	ホモロジー・男	1964	52.0×34.0×41.0	石膏・カメラ

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
123	赤瀬川原平	ホモロジー・女	1964	55.0×30.0×53.0	石膏・ガラス
124	平田実	ドロッピング・ショー 高松次郎、和泉達、赤瀬川原平、風倉匠	1964/2014	24.5 × 33.2	ゼラチンシルバープリント
125	平田実	ドロッピング・ショー 衣服や雑誌、キャンバスを落とす赤瀬川原平と和泉達	1964/2014	33.5 × 23.1	ゼラチンシルバープリント
126	羽永光利	ドロッピング・ショー 落下するものと落下したもの	1964/2014	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
127	羽永光利	ドロッピング・ショー 落下したもの	1964/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
128	不詳	ドロッピング・ショー 落下するものを見上げる通行人	1964/2014	23.2 × 33.1	写真
129	ハイレッド・センター	「首都圏清掃整理促進運動に参加しよう」ビラ	1964	18.1 × 26.0	印刷物
130	平田実	首都圏清掃整理促進運動 参加メンバー（中西夏之、赤瀬川原平、谷川晃一、川仁宏、高松次郎、和泉達）	1964/2014	24.1 × 33.4	写真
131	不詳	首都圏清掃整理促進運動 段取りを相談する赤瀬川原平と中西夏之	1964/1994	19.8 × 28.8	ゼラチンシルバープリント
132	平田実	「首都圏清掃整理促進運動」に取り組む参加メンバー	1964/2014	22.1 × 33.5	ゼラチンシルバープリント
133	平田実	首都圏清掃整理促進運動 掃除する参加メンバーを首を捻りながら見守る警察官	1964/2014	33.5 × 22.1	ゼラチンシルバープリント
134	不詳	首都圏清掃整理促進運動 消毒済みの木と消臭剤	1964/1994	33.1 × 21.9	ゼラチンシルバープリント
135	平田実	インヴェスティゲイション・イベント 「首都圏清掃整理促進運動」看板と刀根康尚	1964/2014	33.5 × 22.1	ゼラチンシルバープリント
136	赤瀬川原平	千円札（風倉匠の肖像）	1963	29.4 × 19.4	ボールペン・千円札作品
137	赤瀬川原平	風倉匠の肖像	1963	25.0 × 18.6	コンテ・キャンバス
138	赤瀬川原平	風倉2（部屋）	1964/1994	28.3 × 18.5	ゼラチンシルバープリント
139	赤瀬川原平	風倉4（網タイツ）	1964/1994	18.5 × 28.3	ゼラチンシルバープリント
140	赤瀬川原平	蟻	1964/1994	18.5 × 28.3	ゼラチンシルバープリント
141	赤瀬川原平	目葉特報	1964/1994	28.3 × 18.5	ゼラチンシルバープリント
142	赤瀬川原平	卵	1964/1994	28.3 × 18.5	ゼラチンシルバープリント
143	赤瀬川原平	ホモロジー	1964/1994	18.5 × 28.3	ゼラチンシルバープリント
144	赤瀬川原平	模型千円札I	1963	7.4 × 16.1	印刷物・薄クリーム上質紙
145	赤瀬川原平	模型千円札II	1963	7.4 × 17.1	印刷物・白上質紙
146	赤瀬川原平	模型千円札III	1963	29.3 × 19.3	印刷物・薄茶クラフト紙
147	赤瀬川原平	模型千円札IV	1963	7.4 × 16.1	印刷物・薄茶クラフト紙
148	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III（封筒付き）	1966	33.0 × 13.3	印刷物・封筒
149	赤瀬川原平	押収品・模型千円札IIパネル作品2	1963	82.0 × 79.0	印刷物、ボルト・パネル

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
150	赤瀬川原平	押収品・模型千円札IIパネル作品3	1963	82.7 × 181.5	印刷物、ボルト・パネル
151	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III梱包作品(かばん)	1963	30.0×40.0×8.0	印刷物・かばん
152	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III梱包作品(ボトルI)	1963	25.0×10.0×6.0	印刷物・ボトル
153	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III梱包作品(はさみ)	1963	27.0×8.0×2.0	印刷物・はさみ
154	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III梱包作品(ナイフ)	1963	22.5×3.5×0.8	印刷物・ナイフ
155	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III梱包作品(スプーン)	1963	13.4×3.0×0.8	印刷物・スプーン
156	赤瀬川原平	押収品・模型千円札III梱包作品(かなづち)	1963	25.0×7.0×4.0	印刷物・かなづち
157	不詳	内科コレクション展のために《模型千円札III梱包作品(マスク)》を制作する赤瀬川	1963/2014	33.1 × 23.6	ゼラチンシルバープリント
158	形象社	『形象』No. 8	1963	24.8 × 17.5	雑誌
159	赤い風船(発行)	『赤い風船あるいは牝狼の夜』	1963	18.0 × 18.6	書籍
160	ハイレッド・センター	内容証明による朝日新聞への抗議文書(複写)	1964	25.6 × 18.1	文書
161	ハイレッド・センター	ハイレッド通信 目薬特報	1964	17.5 × 12.8	小冊子
162	東京地方検察庁	特別弁護人選任許可決定	1966	25.6 × 36.1	公文書
163	東京地方裁判所	判決(第一審)	1967	26.0 × 18.3	公文書
164	東京高等裁判所	判決(控訴審)	1968	25.6 × 18.1	公文書
165	最高裁判所	裁判宣告結果通知書(上告審)	1970	26.0 × 18.3	公文書
166		押収物還付通知書	1970	14.9 × 10.5	公文書
167	千円札事件懇談会	東京地方裁判所刑事第701号法廷(第1回公判の経過絵図)	1966	43.6 × 30.4	印刷物
168	赤瀬川原平	紛らわしさ検査票	1966	227.0 × 19.0	写真・紙
169	千円札事件懇談会	千円札裁判へ 事件の経緯とアップール	1966	29.5 × 41.8	印刷物
170	千円札事件懇談会	千円札裁判へ ブツ・法廷・行為	1966	29.5 × 41.8	印刷物
171	千円札事件懇談会	千円札裁判押収品目録(修正版)	1967	59.0 × 43.3	ポスター
172	千円札事件懇談会	法廷における大博覧会1(中西夏之《男子総力タログ》)	1966/1994	34.8 × 53.2	カラープリント
173	千円札事件懇談会	法廷における大博覧会2(高松次郎《紐》など)	1966/1994	34.8 × 52.3	カラープリント
174	千円札事件懇談会	法廷における大博覧会3(赤瀬川原平《復讐の形態学》など)	1966/1994	34.7 × 49.8	カラープリント
175	千円札事件懇談会	法廷における大博覧会4(赤瀬川原平《不在の部屋》など)	1966/1994	53.7 × 34.8	カラープリント
176	千円札事件懇談会	法廷における大博覧会6(中西夏之《洗濯バサミは攪拌講堂を主張する》)	1966/1994	53.7 × 34.8	カラープリント
177	千円札事件懇談会	東京地方裁判所地下倉庫の押収品	1966/1994	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
178	羽永光利	千円札裁判公判の日(杉本昌純・瀧口修造・赤瀬川原平・中原佑介・大島辰雄)	C. 1966/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
179	羽永光利	公判後の傍聴人たち (瀧口修造、赤瀬川原平、東野芳明)	C. 1966/2014	23.8 × 29.7	ゼラチンシルバープリント
180	羽永光利	千円札事件懇談会会合 (赤瀬川と3人の特別弁護人)	1966/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
181	羽永光利	千円札事件懇談会事務局長川仁宏との打ち合せ	1967/2014	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
182	千円札事件懇談会	「表現の不自由展」ポスター	1967	各38.4 × 38.6	ポスター(2種)
183	千円札事件懇談会	「表現の不自由展」シンポジウム入場券	1967	11.8 × 5.9	荷札
184	赤瀬川原平	Point 13	1965	21.0 × 34.0	鉛筆、コラージュ・紙
185	赤瀬川原平	水滴のマリア	1966	91.3 × 60.2	アルキコート、油彩・板
186	赤瀬川原平	大日本零円札	1967	14.4 × 30.8	印刷物
187	赤瀬川原平	《大日本零円札》と両替された現金の瓶詰	1968	高38.0	現金・瓶
188	赤瀬川原平	《大日本零円札》ポスター	1967	102.0 × 77.1	ポスター(青焼き)
189	赤瀬川原平	《大日本零円札》原画	1967	各36.0 × 74.0	ペン・紙(4点)
190	赤瀬川原平	FOUNTAIN SPOON	1967	38.0 × 26.9	ボールペン・紙
191	赤瀬川原平	天下泰平・旭日星条旗	1968	64.0 × 33.0	旗
192	羽永光利	反戦と解放展 《天下泰平・旭日星条旗》1	1968/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
193	羽永光利	反戦と解放展 《天下泰平・旭日星条旗》2	1968/2014	22.0 × 33.0	ゼラチンシルバープリント
194	赤瀬川原平	干涉縞	1969	28.3 × 38.2	リトグラフ・紙
195	赤瀬川原平	《干涉縞》原画	1969	28.5 × 38.3	ペン・紙
196	エディション・エパーヴ	漂流物 標本函	1974	32.8×32.8×5.5	ミクストメディア
197	平田実	VAN映画科学研究所に集まる前衛たち (赤瀬川原平と篠原有司男)	1963/2014	33.5 × 22.1	ゼラチンシルバープリント
198	赤瀬川原平	ホモロジー	1964		フィルム(DVD、音声なし)
199	フルクサス (久保田成子編)	HIRED CENTER	1965	56.0 × 43.2	印刷物
200		「あんま」 梱包の舞台装置	1963	19.6 × 24.5	ゼラチンシルバープリント
201	赤瀬川原平	肋膜診断 (「バラ色ダンス」舞台装置)	1965	190.0 × 225.0	墨・布
202	細江英公	「バラ色ダンス」 《肋膜診断》の前で踊る土方巽	1965/2014	21.3 × 33.2	ゼラチンシルバープリント
203	不詳	第5次ミキサ―計画会場の土方巽	1963/2014	33.0 × 22.0	ゼラチンシルバープリント
204	赤瀬川原平	状況劇場「少女都市」ポスター	1969	71.5 × 51.3	ポスター
205	赤瀬川原平	オテナの塔	1969	77.0 × 39.5	原画(ペン・紙)
206	赤瀬川原平 (表紙)	『漫画主義』No. 1~12	1967-74	各21.1 × 15.0	雑誌
207	赤瀬川原平	『漫画主義』No. 1~4 ポスター	1968	103.1 × 73.3	ポスター
208	赤瀬川原平	『漫画主義』No. 6 ポスター	1968	55.2 × 39.2	ポスター

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
209	静岡燐寸株式会社	虎印マッチ	1960s	8.9×11.0×5.0	マッチ箱
210	赤瀬川原平(表紙)	『現代漫画論集』	1969	18.7 × 13.5	書籍
211	赤瀬川原平	『現代漫画論集』表紙	1969	36.5 × 26.1	原画(ペン・紙)
212	赤瀬川原平	燐寸箱ケースI(親切印、虎糸巻印)	C.1969	19.3×43.8×3.8	マッチ箱・木枠
213	赤瀬川原平	燐寸箱ケースII(時計印、ハンマー印)	C.1969	19.3×43.8×3.8	マッチ箱・木枠
214	赤瀬川原平	燐寸箱ケースIII(燕印、パイプ印ほか)	C.1969	19.3×43.8×3.8	マッチ箱・木枠
215	赤瀬川原平	俳優座「セチュアンの善人」ポスター	1976	72.9 × 51.5	ポスター
216	赤瀬川原平	『都立大学新聞』イラスト	1968	19.3 × 54.6	原画(ペン・紙)
217	赤瀬川原平	『現代詩手帖』カット	1969		原画(ペン・紙)
218	赤瀬川原平	時間の宿題、さえも	1969	27.1 × 39.5	原画(ペン・紙)
219	赤瀬川原平	ねじ式	1969	51.7 × 75.5	シルクスクリーン・紙
220	赤瀬川原平	MY POESY 4 吉増剛造「燭立」のために	1969	27.4 × 39.5	原画(鉛筆・紙)
221	赤瀬川原平	富岡多恵子『厭芸術浮世草子』見返し原画	1970	各27.5 × 39.8	原画(ペン・紙)(2点)
222	赤瀬川原平	「特集：女性の叛乱-いまこそゲバ棒を持とう」イラスト	1969	11.8 × 39.4	原画(ペン・紙)
223	赤瀬川原平	「わたしは問い続ける-大学批判の原点を求めて」イラスト	1970	12.4 × 41.6	原画(ペン・紙)
224	赤瀬川原平	「企業はこうして人を破壊する：水俣病」イラスト	1970	15.9 × 33.0	原画(ペン・紙)
225	赤瀬川原平	卑怯	1970	23.5 × 14.7	原画(ペン・紙)
226	赤瀬川原平	喝	1970	19.9 × 27.4	原画(ペン・紙)
227	娑婆留闘社	獄送檄画通信(一)	1969	14.8 × 10.8	印刷物
228	娑婆留闘社	獄送檄画通信(二)	1969	23.9 × 32.9	印刷物
229	娑婆留闘社	獄送檄画通信(三)	1970	15.6 × 21.7	印刷物
230	娑婆留闘社	獄送檄画通信(四)	1970	15.1 × 21.8	印刷物
231	赤瀬川原平	《獄送檄画通信(三)》原画	1970	27.3 × 35.7	原画(ペン・紙)
232	赤瀬川原平/林静一	《獄送檄画通信(四)》原画	1970	19.8×27.4 /17.3×26.8	原画(ペン・紙)(2点)
233	赤瀬川原平(題字)、林静一(イ)	『現代詩手帖』1970年1月-12月	1970	各21.0 × 15.0	雑誌
234	赤瀬川原平	『兇徒』表紙	1970	21.4 × 19.8	原画(ペン・紙)
235	赤瀬川原平(表紙)	『兇徒』2号	1970	17.5 × 11.6	雑誌
236	赤瀬川原平(装丁)	永山則夫『無知の涙』	1971	18.8 × 13.2	書籍
237	赤瀬川原平(装丁)	永山則夫『動揺記I』	1973	20.8 × 14.8	書籍
238	赤瀬川原平(著・装丁)	『オブジェを持った無産者』	1970	19.4 × 13.3	書籍
239	赤瀬川原平	『オブジェを持った無産者』広告	1970	30.5 × 21.5	原画(ペン・紙)

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
240	赤瀬川原平	蒼ざめた野次馬	1969	27.1 × 39.5	原画(ペン・紙)
241	赤瀬川原平	現代野次馬考	1969	34.4 × 24.4	原画(ペン・紙)
242	赤瀬川原平	現代諺考	1970	各27.4 × 20.0	原画(ペン・紙)(4点)
243	赤瀬川原平	現代生活標語考 政生活篇	1970	各27.4 × 20.0	原画(ペン・紙)(4点)
244	赤瀬川原平	現代公害考	1970	各27.4 × 20.0	原画(ペン・紙)(4点)
245	赤瀬川原平	現代退屈考(憂いの野次馬)	1971	各27.1 × 19.5	原画(ペン・紙)(4点)
246	赤瀬川原平	現代睡眠考	1971	各27.4 × 19.8	原画(ペン・紙)(4点)
247	赤瀬川原平	警察バンザイ	1971	20.8 × 18.0	原画(ペン・紙)
248	赤瀬川原平	「櫻画報」第7号/ハナサカジジイ三・3	1970	27.2 × 19.8	原画(ペン・紙)
249	赤瀬川原平	「櫻画報」第8号/ハナサカジジイ四・1	1970	27.2 × 19.8	原画(ペン・紙)
250	赤瀬川原平	「櫻画報」第8号/ハナサカジジイ四・2	1970	27.2 × 19.8	原画(ペン・紙)
251	赤瀬川原平	「櫻画報」第23号/花嵐一・1	1971	27.2 × 19.8	原画(ペン・紙)
252	赤瀬川原平	「櫻画報」第23号/花嵐一・2	1971	27.2 × 19.8	原画(ペン・紙)
253		『朝日ジャーナル』1971年3月19日号	1971	25.5 × 18.0	雑誌
254	櫻画報社	櫻軍団・櫻義勇軍襟章	1971	3.7×22.0/3.6×19.3	布・刺繍
255	櫻画報社	チリガミ交換券(『朝日ジャーナル』1970年11月15日号)	1970	25.5 × 18.0	雑誌
256	櫻画報社	さくら紙	1970	24.9 × 20.1	謄写版印刷・チリ紙
257	赤瀬川原平	「櫻画報」臨時増刊第1号	1971	各27.4 × 19.8	原画(ペン・紙)(4点)
258	赤瀬川原平	「略式櫻画報」天高く犬肥ゆる秋	1971	39.5 × 27.2	原画(ペン・紙)
259	赤瀬川原平	「略式櫻画報」金湯機関	1971	24.9 × 17.4	原画(ペン・紙)
260	赤瀬川原平	「櫻画報山賊版」(「三里塚で祭れ!」ポスター)	1971	102.9 × 72.7	ポスター
261	赤瀬川原平	宮武外骨肖像と馬オジサンと泰平小僧	1971	25.4 × 18.3	マーカ―、印刷物・紙
262	革命的珍本主義者同盟	宮武外骨発行雑誌コレクション			雑誌
263	赤瀬川原平	宮武外骨墓碑	1971	30.5 × 21.5	原画(ペン・紙)
264	赤瀬川原平	紙型千円札(宮武外骨への謝礼)	1971	33.7 × 26.3	空刷・紙
265	赤瀬川原平	マネキウマ	1971	23.5 × 23.5	原画(ペン・紙)
266	赤瀬川原平	『サクラグラフ』掲載イラスト	1971	各27.4 × 19.9	原画(ペン・紙)(3点)
267	赤瀬川原平	「現代風景論」より	1970	27.4 × 19.8	原画(ペン・紙)
268	赤瀬川原平	赤軍-P.F.L.P.世界戦争宣言	1971	73.0 × 51.5	ポスター
269	中平卓馬	赤瀬川原平の肖像	1970	各30.6 × 21.2	ゼラチンシルバープリント(2点)
270	赤瀬川原平	第2回国際反帝会議	1971	84.7 × 59.4	ポスター

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
271	赤瀬川原平	追放された野次馬	1972	51.4 × 36.4	ポスター
272	赤瀬川原平	今川焼夢屋・包紙 (大)	1972	54.5 × 39.5	印刷物
273	赤瀬川原平／ 松田哲夫／南伸坊	大日本民主帝国論談地図	1973	76.5 × 54.2	印刷物
274	赤瀬川原平／ 松田哲夫／南伸坊	毎年新聞	1975	52.0 × 78.0	印刷物
275	赤瀬川原平	お座敷	1970	各34.6 × 24.7	原画(ペン・紙)(43点)
276	赤瀬川原平	「櫻画報外伝 烏口」より	1971	各34.6 × 24.8	原画(ペン・色鉛筆・紙)(4点)
277	赤瀬川原平 (表紙)	『月刊漫画ガロ』 No. 112 (1972年12月)	1972	25.8 × 18.2	雑誌
278	赤瀬川原平 (表紙)	『月刊漫画ガロ』 No. 119 (1973年7月)	1973	25.8 × 18.2	雑誌
279	赤瀬川原平	「おざ式」より	1973	各34.5 × 24.7	原画(ペン・紙)(8点)
280	赤瀬川原平	「現代乗取考」より	1971	27.4 × 19.9	原画(ペン・紙)
281	赤瀬川原平	黄金劇場「キラキラ症候群」ポスター	1975	72.7 × 51.5	ポスター
282	赤瀬川原平	「パンダ主義共和国」より	1977	各39.6 × 27.4	原画(ペン・水彩・紙)(2点)
283	南伸坊	「資本主義リアリズム講座」第5回 昼休み	1973	35.4 × 52.0	水彩・紙
284	赤瀬川原平	「資本主義リアリズム講座」第6回 昼寝する聖徳太子	1973	27.3 × 39.6	原画(ペン・紙)
285	赤瀬川原平	「資本主義リアリズム講座」第6回 昼寝する伊藤博文	1973	27.3 × 19.8	原画(ペン・紙)
286	赤瀬川原平	「資本主義リアリズム講座」第6回 ダレにも出来ない楽しい工	1973	20.8 × 14.9	雑誌記事
287	赤瀬川原平	「虚虚実実実話櫻画報」 102歳の老女が自殺	1973	27.4 × 19.8	原画(ペン・紙)
288	赤瀬川原平	「虚虚実実実話櫻画報」 ロープ遊びまね首つり	1973	27.4 × 19.8	原画(ペン・紙)
289	赤瀬川原平	「虚虚実実実話櫻画報」 パチンコが入らぬ	1973	27.3 × 19.8	原画(ペン・紙)
290	赤瀬川原平	「虚虚実実実話櫻画報」 代打指名も命がけ	1973	27.3 × 19.6	原画(ペン・紙)
291	赤瀬川原平	「虚虚実実実話櫻画報」 若夫婦”死のキック遊び”	1973	27.3 × 19.6	原画(ペン・紙)
292	赤瀬川原平	「虚虚実実実話櫻画報」 坊や真夜中の家出	1973	27.3 × 19.6	原画(ペン・紙)
293	赤瀬川原平	「日本お伽月報」 4 花咲翁	1974	各39.4 × 27.3	原画(ペン・色鉛筆・紙)(3点)
294	赤瀬川原平	「日本お伽月報」 7 一寸法師	1974	各39.4 × 27.2	原画(ペン・色鉛筆・紙)(3点)
295	赤瀬川原平	『闇包む闇の煮凝り』のイラスト	1975	各27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーン)
296	赤瀬川原平	「肉天体の原理」のイラスト(肉天体モデルA)	1976	39.6 × 27.4	原画(ペン・紙)
297	赤瀬川原平	美学校	1980s	16.5 × 18.7	ペン・色鉛筆・紙
298	赤瀬川原平 (ロゴ・イラスト)	美学校1972年度開講案内	1972	19.5 × 25.5	印刷物
299	美学校	「絵・文字工房」受講案内	C. 1972	16.0 × 23.4	印刷物
300	南伸坊	文花団地23号館の状況	1970	17.8 × 25.0	ペン・紙
301	南伸坊	Street Furnitureの使用法	1970	各17.8 × 25.0	ペン・紙(2枚)

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
302	南伸坊	さかい橋付近の浮遊物	1970	17.8 × 25.0	ペン・紙
303		連続自殺未遂事件犯人手配書	1974	17.8 × 25.1	原画(墨・写真・紙)
304	美学校生徒	紙幣の模写	1970s	36.5 × 51.5	色鉛筆・紙
305	美学校生徒	長谷川町子『サザエさん』のリアリズム模写	1970s	39.3 × 53.9	鉛筆・紙
306	赤瀬川原平	コラージュ心得(配布物)	1975	36.0 × 25.5	ペン・紙
307	赤瀬川原平	学生に告ぐ(配布物)	1975	17.2 × 24.2	ペン・紙(4点)
308	赤瀬川原平	赤瀬川原平(尾辻克彦)著作物	1970		書籍
309	尾辻克彦	『父が消えた』創作メモ	1980	各25.8 × 36.2	コピー(4枚)
310	尾辻克彦	「風倉」草稿	1981	15.2 × 25.5	原稿
311	尾辻克彦	「舞踏神」原稿	1986	20.8 × 29.3	原稿
312	尾辻克彦	「雪野」原稿	1983	18.1 × 25.6	原稿
313	尾辻克彦(著)	『父が消えた』	1981	19.6 × 14.1	書籍
314		芥川賞受賞記事(『朝日新聞』1981年1月20日)	1981	22.3 × 17.3	新聞切抜き
315		第84回芥川・直木賞受賞者プロフィール	1981	17.9 × 25.5	印刷物
316		『文芸春秋』車内吊ポスター	1981	36.5 × 51.5	ポスター
317	赤瀬川原平	最後まで使い切ったチビ鉛筆のビン詰	1970s	7.5×7.5×11.5	鉛筆・ビン
318	赤瀬川原平	『当世滑稽裁判譚』見返し	1975	26.3 × 37.4	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
319	赤瀬川原平	『当世滑稽裁判譚』赤瀬川原平「虚虚実実小説 裁判所群島」扉	1975	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
320	赤瀬川原平	『当世滑稽裁判譚』呉智英「アリバイと一億人の犯罪者」扉	1975	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
321	赤瀬川原平	『当世滑稽裁判譚』鈴木志郎康「国民用語裁判録『生活』篇」扉	1975	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
322	赤瀬川原平	『当世滑稽裁判譚』野坂昭如+神吉拓郎「東西シロクロ大論戦-二酔人酒中問答」扉	1975	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
323	尾辻克彦	『お伽の国の社会人』ハードとボイルド	1981	37.3 × 26.7	原画(鉛筆・紙)
324	尾辻克彦	『お伽の国の社会人』チビ鉛筆	1981	36.3 × 25.7	原画(鉛筆・紙)
325	赤瀬川原平	『少年とオブジェ』爆弾	1978	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
326	赤瀬川原平	『少年とオブジェ』電球	1978	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
327	赤瀬川原平	『少年とオブジェ』消しゴム	1978	27.4 × 19.8	原画(ペン・スクリーントーン・紙)
328	赤瀬川原平	絵日記	1987	各25.2 × 17.7	原画(鉛筆・色鉛筆・紙)(6点)
329	赤瀬川原平	四谷祥平館純粋階段	1972	35.8 × 53.8	ゼラチンシルバープリント
330	トマソン観測センター	報告用紙	1983-	各29.7 × 42.0	ペン、写真・厚紙

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
331	トマソン観測センター	物件写真	1983		写真パネル(10点)
332		東京中日スポーツ	1980	54.5 × 40.6	新聞
333	赤瀬川原平	「無用門」のカケラ	1980s	34.6 × 29.9	コンクリート、紐・写真
334	飯村昭彦	麻布谷町無用煙突	1983/2014		写真パネル
335	内田英喜	《三楽病院無用門》模型	1983	37.5×59.3×42.0	スチレンボード・紙
336	トマソン観測センター	超芸術展「悶える街並」関連資料	1983		DM、チラシ、封筒、ポストカード
337	赤瀬川原平	苦尊湯	1983	26.5 × 37.4	色鉛筆・紙
338	赤瀬川原平	我輩は埋立地である。地名はまだ無い。	1984	35.8 × 50.3	油彩・キャンバス
339	赤瀬川原平	風のレコード・大判	1988	72.8 × 103.0	オフセット・紙
340	赤瀬川原平	植物的無意識が含むπの採集	1988	72.8 × 103.0	オフセット・紙
341	赤瀬川原平	公務のドロージング採集	1988	72.8 × 103.0	オフセット・紙
342	赤瀬川原平	路上の日蝕観測	1988	72.8 × 103.0	オフセット・紙
343	赤瀬川原平	トマソン黙示録 真空の踊り場・四谷階段	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
344	赤瀬川原平	トマソン黙示録 歩行者用のダム	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
345	赤瀬川原平	トマソン黙示録 通り抜けた家	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
346	赤瀬川原平	トマソン黙示録 午後3時・影が越境するとき	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
347	赤瀬川原平	トマソン黙示録 雨上がりの体重計	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
348	赤瀬川原平	トマソン黙示録 凹んだ凸・両性具有	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
349	赤瀬川原平	トマソン黙示録 セメントーフ	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
350	赤瀬川原平	トマソン黙示録 干渉縞	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
351	赤瀬川原平	トマソン黙示録 駐車場の中の主	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
352	赤瀬川原平	トマソン黙示録 獯猛な紅(テールランプ)門	1988	36.4 × 51.5	オフセット・紙
353	飯村昭彦	路上観察学会発会式記録写真	1986	20.4 × 25.5	写真
354	藤森照信	路上観察学会発会の辞	1986		コピー
355	赤瀬川原平	Sあり	1991/1994	24.0 × 29.0	写真
356	赤瀬川原平	愛の狛犬	1986/1994	24.0 × 29.0	写真
357	赤瀬川原平	燃やせないゴミ	1986/1994	24.0 × 29.0	写真
358	赤瀬川原平	二座席台目のお茶室	1991/1994	24.0 × 29.0	写真
359	赤瀬川原平	ダンボール犬	1986/1994	24.0 × 29.0	写真
360	赤瀬川原平	動植物	1987/1994	24.0 × 29.0	写真
361	赤瀬川原平	植物ワイパー・合奏型	1988/1994	24.0 × 29.0	写真

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
362	赤瀬川原平	植物ワイパー・上円型	1992/1994	24.0 × 29.0	写真
363	赤瀬川原平	植物ワイパー・全周型	1988/1994	24.0 × 29.0	写真
364	赤瀬川原平	植物ワイパー・ちょびっと型	1987/1994	24.0 × 29.0	写真
365	赤瀬川原平	窓から	1989	26.5 × 40.0	写真
366	赤瀬川原平	トタン屏風	1989	26.5 × 40.0	写真
367	赤瀬川原平	霞たなびくブロック塀	1989	26.5 × 40.0	写真
368	赤瀬川原平	装甲自転車	1986	26.5 × 40.0	写真
369	赤瀬川原平	ユトリロの水墨画	1987/1994	24.0 × 29.0	写真
370	赤瀬川原平	紬のような映画館	1993/1994	24.0 × 29.0	写真
371	赤瀬川原平	湯布院・三本杉	1991	31.8 × 41.2	油彩・キャンバス
372	赤瀬川原平	ステレオ絵画	1992	45.3 × 53.0	油彩・キャンバス
373	赤瀬川原平	ステレオ兄弟	1992	50.0 × 64.5	ステレオ写真
374	赤瀬川原平	弁当を食べてしまった犬	1992	50.0 × 64.5	ステレオ写真
375	赤瀬川原平	ティオティワカンのピラミッド	1992	50.0 × 64.5	ステレオ写真
376	赤瀬川原平	赤い関係	1992	50.0 × 64.5	ステレオ写真
377	赤瀬川原平	軍団	1994	21.3 × 31.0	写真
378	赤瀬川原平	白壁自転車	1994	21.3 × 31.0	写真
379	赤瀬川原平	ネコリンピック	1994	24.0 × 29.0	写真
380	赤瀬川原平	赤猫の術	1994	24.0 × 29.0	写真
381	赤瀬川原平	太い煙突	1996	28.0 × 42.2	写真
382	赤瀬川原平	真夜中のルビー	1996	42.2 × 28.0	写真
383	赤瀬川原平	チョコレートタイム	1998	28.0 × 42.2	写真
384	赤瀬川原平	露天風呂	1998	28.0 × 42.2	写真
385	赤瀬川原平	注意書きアンデパンダン	1998	28.0 × 42.2	写真
386	赤瀬川原平	孤島のトンネル	1998	42.2 × 28.0	写真
387	赤瀬川原平	よか鯛	2001	28.0 × 42.2	写真
388	赤瀬川原平	夜族の昼	2001	28.0 × 42.2	写真
389	赤瀬川原平	名人芸	2001	28.0 × 42.2	写真
390	赤瀬川原平	空中階段	2001	28.0 × 42.2	写真
391	赤瀬川原平	日々是洗骨	2009	36.0 × 55.0	写真
392	赤瀬川原平	黒チーズ	2009	36.0 × 55.0	写真

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
393	赤瀬川原平	天照らす…	2009	55.0 × 36.0	写真
394	赤瀬川原平	喫煙時代	2009	55.0 × 36.0	写真
395	中京大学アート ギャラリーC・スク エア	「ライカ同盟 三重視」ポスター	1996	103.1 × 73.1	ポスター
396	赤瀬川原平	カメライラスト 「ニコレック ス F」	1996	18.2 × 25.7	鉛筆・紙
397	赤瀬川原平	カメライラスト 「ニコノス (I)」	1996	18.2 × 25.7	鉛筆・紙
398	赤瀬川原平	カメライラスト 「サモカフ レックス35」	1997	18.2 × 25.7	鉛筆・紙
399	赤瀬川原平	カメライラスト 「ペンティ」	1998	13.9 × 21.0	鉛筆・紙
400	赤瀬川原平	カメライラスト 「ミノルタ スーパーA」	1998	18.2 × 22.3	鉛筆・紙
401	赤瀬川原平	カメライラスト 「リコー35デ ラックスL」	1998	18.25 × 25.7	鉛筆・紙
402	赤瀬川原平	カメライラスト 「ニコン F」	1999	19.0 × 21.5	鉛筆・紙
403	赤瀬川原平	カメライラスト 「スーパーセ ミイコンタⅢ 6×4.5」	1999	21.1 × 25.0	鉛筆・紙
404	赤瀬川原平	カメライラスト 「ライカC L」	1999	21.1 × 23.4	鉛筆・紙
405	赤瀬川原平	カメライラスト 「ミノルタ オートコードⅢ」	1999	21.1 × 26.1	鉛筆・紙
406	赤瀬川原平	カメライラスト 「ライカⅢ g」	2000	19.4 × 21.1	鉛筆・紙
407	赤瀬川原平	カメライラスト 「ローライ35 T」	2000	21.0 × 21.1	鉛筆・紙
408	赤瀬川原平	カメライラスト 「フェド 3」	2000	18.2 × 25.7	鉛筆・紙
409	赤瀬川原平	カメライラスト 「ホリゾン 202」	2004	19.5 × 22.8	鉛筆・紙
410	赤瀬川原平	カメライラスト 「ペンタコン スーパー」	2005	19.6 × 23.8	鉛筆・紙
411	赤瀬川原平	カメライラスト 「ウエルチ ニ」	2005	21.0 × 20.6	鉛筆・紙
412	赤瀬川原平	カメライラスト 「メシルック ス」	2005	21.0 × 20.3	鉛筆・紙
413	赤瀬川原平	カメライラスト 「ウエハーク ルームシックスⅡ」	2006	21.0 × 21.0	鉛筆・紙
414	赤瀬川原平	カメライラスト 「ゼニット 212K」	2006	21.0 × 22.7	鉛筆・紙
415	赤瀬川原平	カメライラスト 「エンサイ ン・フルビュー」	2006	21.0 × 21.0	鉛筆・紙
416	赤瀬川原平	カメライラスト 「アンスコ・ メモ」	2006	21.0 × 18.2	鉛筆・紙
417	赤瀬川原平	カメライラスト 「トリクゼッ テⅡ」	2007	21.0 × 21.1	鉛筆・紙
418	赤瀬川原平	カメライラスト 「シクロー プ」	2007	21.0 × 21.3	鉛筆・紙
419	赤瀬川原平	カメライラスト 「バルダマ チックⅡ」	2007	21.0 × 21.0	鉛筆・紙
420	アサヒカメラ	百機繚乱-「こんなカメラに触 りたい」連載100回記念	2004	66.2 × 49.0	ポスター
421		赤瀬川原平中古カメラコレク ションから (ニコンF・ビビ)			カメラ(5台)
422	赤瀬川原平	阪神・淡路大震災復興支援ポ スター	1995	84.2 × 59.3	ポスター
423	藤森照信	ニラハウスマケット	C. 1996	42.0×60.0×16.0	スチレンボード・紙

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
424	GALLERY MA	「藤森照信の野蛮ギャルド建築展」ポスター	1998	102.2 × 72.9	ポスター
425	大嶋信道	縄文建築団記録写真	1996-		写真パネル
426	赤瀬川原平 (著)	老人力／老人力2	1998, 1999	各19.4 × 14.0	書籍(2点)
427	筑摩書房	『老人力』車内吊広告	1998	36.4 × 51.3	ポスター
428		『日本美術応援団』をはじめとする山下裕二との対談シリーズ	2000-		書籍(6点)
429	柳瀬博一	学ラン姿の赤瀬川原平と山下裕二	2000		写真パネル
430	赤瀬川原平	ハレーション	2012	20.6 × 20.7	鉛筆・紙
431	赤瀬川原平	顎	2012	20.8 × 14.6	鉛筆・紙
432	赤瀬川原平	ハグ I	2013	91.0 × 197.4	インクジェットプリント・クラフト紙
433	赤瀬川原平	引伸機 (未完成)	2012-	94.0 × 73.0 /高. 103	油彩・キャンパス・引伸機

3. 1. 8. 第49回大分市美術展[公募展]

概要 洋画・版画／日本画／書／写真／彫刻／工芸／デザインにわたる7部門の応募作品を、企画展示室、ホワイエ、常設展示室等で展示し、広く市民に紹介した。

会期 平成27年3月6日（金）～3月29日（日） 公開日数21日

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後援 大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプチミスト大分、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、

出品点数 513点

観覧者数 5,143人

観覧料 無料

関連行事 ■作品解説

日時 3月8日（日）

午後1時～2時 （書、写真、デザイン部門）

午後2時～3時 （洋画・版画、日本画、彫刻、工芸部門）

場所 各部門展示会場

講師 大分市美術展運営委員

参加者 171人

関連記事 「圧巻！作品513点 29日まで 大分市美術展始まる」『大分合同新聞』3月6日
「『ひと』大分市美術展で市長賞を受賞した 守屋 由良さん」
『大分合同新聞』3月15日
「『ひと』大分市美術展で市長賞を受賞した 西山 愛莉さん」
『大分合同新聞』3月22日

（担当／大神）

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第1期常設展

平成26年4月15日～7月13日

(常設展示室2 前期：5月25日まで・後期：5月27日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 夏の情景－新緑・清流

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	栗原幸彦	雲湧く	不詳	90.0 × 60.0	紙本着色	
2	岩澤重夫	由布岳	不詳	65.0 × 91.0	紙本着色	
3	白井 進	雲	1990	65.2 × 90.9	紙本着色	
4	白井 進	山	1991	182.0 × 227.0	紙本着色	
5	岩澤重夫	響	1988	191.0 × 168.0	紙本着色	
6	岩澤重夫	郷	1987	191.0 × 180.0	紙本着色	
7 ～ 16	高山辰雄	すがた(10点セット)	1996	各35.5 × 30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
17	高山辰雄	明けゆく	1958	55.5 × 76.5	紙本着色	
18	高山辰雄	沼にうつる	1955	48.5 × 72.6	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
19	高山辰雄	青の夜	1961	38.0 × 55.0	紙本着色	
20	高山辰雄	抱く	1997	16.7 × 12.7	リトグラフ	
21	高山辰雄	朝をゆく	1997	16.7 × 12.7	リトグラフ	
22	高山辰雄	日輪	1960	14.5 × 21.6	七宝	
23	高山辰雄	白い馬	不詳	27.7 × 24.8	七宝	
24	田淵俊夫	大地 I	1994	180.0 × 180.0	紙本着色	再興第79回院展内閣総理大
25	高山辰雄	夕	1955	64.5 × 93.7	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
26	平山郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2 × 361.6	紙本着色	
27	白井 進	山への道	1990	65.2 × 90.9	紙本着色	
28	林 潤一	懸泉白水	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
29	林 潤一	懸瀑桑木	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
30	林 潤一	懸河菊池	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
31	林 潤一	懸流吹割	1993	168.0 × 185.0	紙本着色	
32	小泉淳作	早春の積丹半島	1986	127.0 × 97.0	紙本墨画	
33	林 功	江南光風	1991	166.8 × 368.0	絹本着色	
34	八田哲	春の雨(松本城)	1990	73.0 × 116.7	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
35	伊藤深游木	流れる	1991	220.0 × 161.0	紙本着色	
36	甲斐虎山	夏冬山水図屏風 (夏図)	1931	145 × 324.4	紙本墨画淡彩	
37	幸松春浦	水清涼瑋	1949	各 170.8 × 185.4	紙本着色	個人蔵 第5回日展
38	牧櫻山	青緑山水図	1920代	145.0 × 42.7	絹本着色	
39	秦米陽	水墨山水図	1910	136.8 × 34.2	紙本墨画淡彩	
40	平野古桑	雨後観瀑図	不詳	173.3 × 52.2	絹本着色	
41	鈴木豊溪	鶴亀図	1932	120.6 × 50.0	絹本着色	吉武定幸氏寄贈
42	後藤真吉	樹下納涼図	1920~30代	107.2 × 28.8	絹本着色	
43	幸松春浦	雨情	1954	136.0 × 123.5	紙本着色	第10回日展
44	福田平八郎	鯉	1943	48.0 × 72.0	絹本着色	
45	福田平八郎	鮎	1950	42.0 × 56.0	絹本着色	
46	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0 × 145.5	絹本着色	
47	山本丘人	澗声	1953	185.0 × 185.0	絹本着色	
48	下保 昭	知床染雨	1997	168.0 × 744.0	紙本着色	
49	田淵俊夫	刻	1992	165.0 × 338.0	紙本着色	
50	伊藤彰耳	怡色	1995	180.0 × 360.0	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）江戸の動物画

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	作者不詳	調馬図	桃山時代	64.5 × 88.4	紙本着色	帆足市太氏寄贈
2	狩野典信	遊鹿図	江戸時代中期	154.1 × 88.1	絹本着色	帆足市太氏寄贈
3	(伝)沈南蘋	封侯図	江戸時代後期	178.6 × 102.2	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
4	十市石谷	虎図	江戸時代後期	113.1 × 51.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈
5	櫛田永養	鷹図屏風	江戸時代前期	各 172.5 × 185.0	紙本金地墨画着色	帆足市太氏寄贈
6	狩野常信	花鳥図屏風	江戸時代前期	各 170.5 × 376.6	紙本金地着色	帆足市太氏寄贈
7	高橋松亭	双鳩図	江戸時代後期	112.4 × 56.2	紙本着色	帆足市太氏寄贈
8	帆足杏雨	老圃秋容図	1848	154.8 × 57.2	絹本墨画着色	
9	帆足杏雨	設色花鳥図	1841	115.8 × 35.5	絹本墨画着色	
10	淵野真斎	寿老人図	1822	114.2 × 54.4	紙本淡彩	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
11	田能村如仙	無腸公子図	不詳	127.0 × 30.5	紙本墨画	
12	作者不詳	深藻遊鯉図	江戸時代後期	48.8 × 70.9	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈

テーマ (後期) 田近竹邨

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	田近竹邨	端午節句・御所図屏風	1895	各 179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
2	田近竹邨	題石図・樹下一夢図屏風	1897	各 173.5 × 185.6	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
3	田近竹邨	観艦式	1895	141.5 × 53.4	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
4	田近竹邨	桐陰遣興図	1917	170.0 × 52.0	絹本着色	藤原文子氏寄贈
5	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46.0	紙本墨画淡彩	
6	淵野桂仙	鉄拐仙人図	1858	136.3 × 135.9	紙本墨画着色	帆足市太氏寄贈
7	田能村直入	四季山水図(四幅対の内夏景図)	1884	196.5 × 84.8	紙本墨画淡彩	
8	帆足杏雨	南山松柏図	1851	130.2 × 50.4	絹本墨画淡彩	
9	佐久間竹浦	寿老図	1901	105.7 × 38.8	絹本着色	
10	草刈樵谷	春山烟雨図	不詳	135.0 × 33.0	紙本着色	藤原文子氏寄贈
11	平野古桑	青山紅樹図	1924	173.3 × 52.2	絹本着色	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 抽象絵画の画家たち—佐藤敬、宇治山哲平、川端実、菅井汲ほか

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	佐藤敬	セーヌの橋	1947	41.0 × 32.0	油彩・キャンバス	
2	佐藤敬	巴里の裏町	1956	32.5 × 50.0	グワッシュ、パステル・紙	
3	佐藤敬	毘	1961	92.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
4	佐藤敬	凝結波	1966	195.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
5	佐藤敬	空間の通力	1973	116.0 × 179.0	油彩・キャンバス	
6	佐藤敬	Gravure' 74	1974	46.0 × 38.0	リトグラフ	
7	パブロ・ピカソ	女の顔	1952	径27.0 × 高27.0	陶器	寄託品
8	宇治山哲平	No.35	1962	116.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
9	宇治山哲平	王朝	1974	44.0 × 51.5	油彩・キャンバス	木下敬之助氏寄贈
10	宇治山哲平	絵画No.257 - 259 (凜)	1971	97.0 × 453.4	紙本墨画淡彩・紙本墨書	寄託品

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
11	浅野弥衛	無題	1966	60.6 × 72.7	油彩・キャンバス	
12	津高和一	とき	1960	112.0 × 146.0	油彩・キャンバス	
13	菅井汲	寒流	1963	130.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
14	利根山光人	脱出	1954	130.0 × 162.1	油彩・キャンバス	
15	宮脇愛子	作品	1963	181.0 × 120.5	油彩・キャンバス	
16	白髪一雄	地勇星病慰遅	1961	130.0 × 195.0	油彩・キャンバス	
17	今井俊満	シメール	1959	130.0 × 191.0	油彩・キャンバス	
18	川端実	門のイメージ 緑	1989	213.5 × 168	アクリル・キャンバス	
19	小野木学	「風景」A	1970	129.0 × 161.0	油彩・キャンバス	寄託品
20	趙徳浩	Reality - 9402A	1994	60.0 × 10.0	手漉き紙、竹	趙徳浩氏寄贈
21	趙徳浩	Reality - 9402B	1994	60.0 × 10.0	手漉き紙、竹	趙徳浩氏寄贈
22	楠本正明	Black on Red III	1999	215.0 × 489.0	アクリル・キャンバス	楠本正明氏寄贈
23	室越健美	花のかたちA	1992	194.0 × 259.0	油彩・板	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 白竹の魅力ーそれぞれの表現ー

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野徳三	水煙	2001	高55.0 径37.0	竹、籐	
2	生野祥雲齋	孔雀紋盛籃	1956	20.9×40.9×24.5	竹、籐	寄贈品
3	生野徳三	無双	1979	64.0×58.0×55.0	竹、籐	生野徳三氏寄贈
4	生野祥雲齋	大ガラス・ドローイング	1961	高21.0 42.0×15.0	竹、籐	
5	山口 明	大ガラス・ドローイング	2004	58.0×58.0×31.0	竹、籐	
6	生野祥雲齋	白竹通筒花入	不詳	高49.5 径6.0	竹	寄贈品
7	生野祥雲齋	白竹投入華籃	1965	高41.0 径16.5	竹、籐	
8	生野祥雲齋	白竹一重切花入 くいな笛	不詳	高43.2 径7.6	竹	寄贈品
9	生野祥雲齋	無双編盛籃	1963	高9.0 径30.0	竹	

3. 2. 2. 第2期常設展

平成26年10月15日～平成27年1月12日

(常設展示室2 前期：11月24日まで・後期：11月26日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 風景の中の人物たち

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	鈴木忠実	霧を行く	2002	131.0 × 324.0	紙本着色	
2	高山辰雄	朝	1973	60.6 × 90.9	紙本着色	
3	高山辰雄	丘の上	1973	134.0 × 215.0	紙本着色	
4	高山辰雄	朝の星	2001	220.0 × 140.0	紙本着色	
5	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8 × 100.0	紙本金砂子墨画	
6	高山辰雄	白い壁の家	1955	29.2 × 39.8	木版画	
7	高山辰雄	宵	不詳	51.4 × 36.0	木版画(団扇)	
8	高山辰雄	日輪	1960	14.5 × 21.6	七宝	
9	高山辰雄	白い馬	不詳	27.7 × 24.8	七宝	
10	高山辰雄	月晨	不詳	20.5 × 47.0	木版画(扇面)	
11	高山辰雄	柳斎志異 観る	1978	14.0 × 18.0	エッチング	
12	高山辰雄	雨の日のこと	1979	10.0 × 15.0	木版画	
13	高山辰雄	窓のある	1981	55.0 × 39.0	リトグラフ	
14	高山辰雄	フィレンツェへ出る	1978	32.0 × 178.0	紙本墨画	
15	高山辰雄	豊山豊水	1985	35.0 × 65.0	紙本着色	
16	高山辰雄	明ける海	1966	8.3 × 21.9	紙本着色	
17	高山辰雄	南佛カーニュ	1987	54.8 × 38.0	リトグラフ	
18	高山辰雄	雲とぶ日	1988	48.3 × 36.8	リトグラフ	
19	高山辰雄	女性像	不詳	35.4 × 26.8	リトグラフ	
20	畠中光享	舍利弗	1986	190.0 × 95.0	紙本着色	
21	畠中光享	阿那律	1984	190.0 × 95.0	紙本着色	
22	畠中光享	富楼那	1986	190.0 × 95.0	紙本着色	
23	畠中光享	摩訶迦旃延	1986	190.0 × 95.0	紙本着色	
24	畠中光享	優婆離	1984	190.0 × 95.0	紙本着色	
25	畠中光享	目犍連	1986	190.0 × 95.0	紙本着色	
26	畠中光享	摩訶迦葉	1986	190.0 × 95.0	紙本着色	
27	畠中光享	須菩提	1986	190.0 × 95.0	紙本着色	
28	畠中光享	羅睺羅	1984	190.0 × 95.0	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
29	畠中光享	晩年の阿難	1984	190.0 × 95.0	紙本着色	
30	畠中光享	林住禪定	2003	171.5 × 464	絹本墨画裏箔	
31	斎藤隆	舍利弗像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
32	斎藤隆	阿那律像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
33	斎藤隆	富楼那像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
34	斎藤隆	摩訶迦旃延像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
35	斎藤隆	優婆離像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
36	斎藤隆	目連像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
37	斎藤隆	迦葉像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
38	斎藤隆	須菩提像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
39	斎藤隆	羅睺羅像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
40	斎藤隆	阿難像	1983	180.0 × 83.0	コンテ・ケント紙	
41	首藤雨郊	山村風景	1919~25	129.7 × 42.2	絹本着色	
42	牧櫻山	青緑山水図	1920	145.0 × 42.7	絹本着色	
43	高倉観崖	秋景山水図	大正~昭和前期	各 115.2 × 25.1	絹本着色	
44	幸松春浦	溪山樓隱図	1923	93.4 × 28.0	絹本着色	
45	松本眞砂雄	美人図	不詳	127.5 × 36.2	絹本着色	
46	松本眞砂雄	乙女	不詳	119.8 × 26.4	絹本着色	
47	釘宮對岩	化身	1978	190.0 × 194.0	紙本着色	
48	釘宮對岩	作品A-3	1979	186.0 × 190.0	紙本着色	
49	釘宮對岩	作品A-4	1979	172.0 × 168.0	紙本着色	
50	釘宮對岩	流水自帰	1977	168.0 × 62.0	紙本墨画淡彩	
51	朝倉美彌子	燈光	2002	175.0 × 210.0	紙本着色	
52	池田栄廣	船出前	1986	176.0 × 221.0	紙本着色	
53	高橋松亭	ビール瓶とコップ	1920	39.0 × 25.5	紙本淡彩	
54	福田平八郎	桜花	不詳	30.2 × 39.9	紙本着色	
55	福田平八郎	無花果	1940	26.4 × 32.8	紙本着色	
56	福田平八郎	日本娘の顔	1910	22.1 × 14.4	鉛筆、パステル・紙	
57	福田平八郎	松竹梅	1921	37.6 × 36.4	絹本着色	
58	首藤雨郊	蔬菜図	不詳	131.4 × 33.1	絹本着色	
59	池田栄廣	秋光	1927	137.6 × 33.9	紙本着色	
60	岩澤重夫	樹木	1960	45.0 × 61.0	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
61	岩澤重夫	錦秋洛北	1960	36.0 × 43.0	紙本着色	
62	岩澤重夫	潮高々	1960	26.6 × 40.2	紙本着色	
63	岩澤重夫	ひととき	1980	33.6 × 53.2	紙本着色	
64	正井和行	三宝	不詳	44.7 × 52.0	紙本着色	
65	正井和行	海老	不詳	40.6 × 53.0	紙本着色	
66	福田平八郎	竹	1942	18.3 × 51.5	紙本着色(扇面)	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期） 詩歌と絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	土佐光芳	宇治実景図屏風	江戸時代中期	172.8 × 383.8	紙本着色	帆足市太氏寄贈
2	住吉廣行	勿来関・白河関図	江戸時代後期	各115.0 × 49.1	紙本着色	帆足市太氏寄贈
3	作者不詳	源氏物語絵屏風	江戸時代後期	各100.8 × 271.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈
4	兼本春篁	楠公父子図	1892	各130 × 57.5	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
5	森徹山	児島高德図	江戸時代後期	134.4 × 55.0	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
6	田能村竹田	冬籠図	1826~30	92.6 × 30.8	紙本淡彩	
7	淵野香齋	花鳥図	江戸時代後期	101.7 × 29.0	紙本墨画淡彩	
8	帆足杏雨中澤雪城	秋聲賦及賦意図	画1847	各136.0 × 43.0	絹本墨書・絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
9	帆足杏雨	李青蓮詩意山水図	1854	154.8 × 57.2	絹本墨画淡彩	
10	田能村竹田	曲溪複嶺図及題詩	1832	各172.0 × 31.5	紙本淡彩・紙本墨書	
11	平野五岳	前赤壁書画	1885	各217.5 × 48.0	絹本墨画淡彩・絹本墨書	
12	鄒一桂	佳人吹簫図	清時代中期	83.3 × 29.6	絹本着色	帆足市太氏寄贈

テーマ （後期） 田能村直入

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田能村直入	花卉図	1833	各107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈
2	田能村直入	瀛洲図	1838	35.6 × 100.9	紙本墨画	寄託品
3	田能村直入	青湾茶会図録	1863	各18.2 × 12.3	木版・紙	
4	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代以前	114.5 × 36.8	絹本着色	帆足市太氏寄贈
5	田能村直入	四季山水図	1884	196.5 × 84.8	紙本着色	
6	田能村竹田	潤道石門図	1834	154.0 × 66.6	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
7	田能村竹田	秋溪趁約図	1834	136.0 × 60.0	紙本墨画淡彩	
8	田能村如仙	無腸公子図	不詳	127.0 × 30.5	紙本墨画	
9	後藤碩田	細流清音図	1878	100.5 × 36.5	絹本墨画	
10	高橋草坪	黄葉邨舎図	1822~29	128.7 × 48.6	紙本墨画淡彩	
11	帆足杏雨	雪溪吟鞭図	1837	143.0 × 51.7	紙本墨画淡彩	
12	田近竹邨	松林飛鶴図	1896	128.0 × 42.5	絹本淡彩	
13	佐久間竹浦	寿老図	1901	105.7 × 38.8	紙本墨画淡彩	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 幸寿—1970年代を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	幸 寿	ハルピン	1940	10.0 × 31.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
2	幸 寿	絵馬	1949	60.0 × 90.0	油彩・キャンバス	
3	幸 寿	大ガラス・ドローイング	1952	73.0 × 50.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
4	幸 寿	大ガラス・ドローイング	1952	73.0 × 61.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
5	幸 寿	女	1952	60.0 × 45.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
6	幸 寿	女(横顔)	1952	41.0 × 32.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
7	幸 寿	作品	1952	34.0 × 23.5	ペン、水彩・紙	チャーチル会大分寄贈
8	幸 寿	作品	1952	21.0 × 26.0	ペン、水彩・紙	チャーチル会大分寄贈
9	幸 寿	非直射光線	1953	36.0 × 24.0	ペン、鉛筆・紙	チャーチル会大分寄贈
10	幸 寿	作品	1953	35.0 × 23.0	ペン、水彩・紙	チャーチル会大分寄贈
11	幸 寿	作品	1954	36.0 × 25.0	ペン、水彩・紙	チャーチル会大分寄贈
12	幸 寿	モナリザの涙	1954	70.0 × 54.0	油彩、ペン・板	チャーチル会大分寄贈
13	幸 寿	水辺の静物	1955	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
14	幸 寿	花	1954	28.0 × 22.5	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
15	幸 寿	静物	1956	31.5 × 41.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
16	幸 寿	石榴	1957	32.0 × 41.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
17	幸 寿	水浴	1957	22.5 × 28.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
18	幸 寿	怒涛	1957	32.0 × 41.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
19	幸 寿	怒涛	1957	25.0 × 33.5	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
20	幸 寿	作品(A)	1963	56.0 × 44.5	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
21	幸 寿	作品(B)	1963	56.0 × 44.5	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
22	幸 寿	作品(C)	1964	71.0 × 56.0	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
23	幸 寿	作品(D)	1964	55.0 × 40.0	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
24	幸 寿	作品(E)	1964	46.0 × 35.0	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
25	幸 寿	横たわる人	1964	19.0 × 31.0	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
26	幸 寿	女立像	1964	29.0 × 22.0	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
27	幸 寿	作品	1964	31.0 × 24.0	油彩・紙	チャーチル会大分寄贈
28	幸 寿	闘牛を見る女	1964	71.0 × 59.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
29	幸 寿	No.15	1964	53.5 × 45.5	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
30	幸 寿	作品	1964	44.0 × 49.0	油彩・板	チャーチル会大分寄贈
31	幸 寿	考へる	1964	51.0 × 45.0	油彩・板	チャーチル会大分寄贈
32	幸 寿	歌声を聞く女達	1967	162.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
33	幸 寿	かお	1965	40.0 × 32.0	油彩・板	チャーチル会大分寄贈
34	幸 寿	赤い猫をだく狂女	1977	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	中谷健太郎氏寄贈
35	幸 寿	正直な女	1977~78	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	中谷健太郎氏寄贈
36	幸 寿	人生は大悔也	1977~78	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	中谷健太郎氏寄贈
37	幸 寿	うすき野の火輪の口の仏かな	1977	71.0 × 59.0	油彩・キャンバス	中谷健太郎氏寄贈
38	幸 寿	無窮	1981	195.0 × 520.0	油彩・キャンバス	幸寿氏寄贈
39	幸 寿	別れを惜しむ狂女	1987	160.8 × 129.0	油彩・キャンバス	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 生野祥雲斎の花籠・秋山庄太郎の花

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	白竹通筒花入	不詳	高49.5 径6.0	竹	寄贈品
2	生野祥雲斎	白竹投入華籃	1965	高41.0 径16.5	竹、籐	
3	秋山庄太郎	花逍遥-366日 ツユクサ	1993	縦35.2 横45.7	ゼラチンシルバ ープリント	
4	生野祥雲斎	重扇吊華籃	1962	高 ^{30.8} 32.0×15.0	竹、籐	
5	秋山庄太郎	花逍遥-366日 オトメユリ	1993	縦35.2 横45.7	ゼラチンシルバ ープリント	
6	秋山庄太郎	花逍遥-366日 マユミ	1993	縦35.2 横45.7	ゼラチンシルバ ープリント	
7	生野祥雲斎	花籃 秋苑	1946	高32.0 径34.0	竹、籐	
8	生野祥雲斎	紫竹炭斗	1932	高23.0 径20.8	竹、籐	
9	生野祥雲斎	紫竹投入華籃	不詳	高41.3 径14.0	竹、籐	寄贈品
10	秋山庄太郎	花逍遥-366日 ツワブキ	1993	縦35.2 横45.7	ゼラチンシルバ ープリント	

3. 2. 3. 第3期常設展

平成27年1月14日～4月12日

(常設展示室2 前期：2月22日まで・後期：2月24日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 紅葉・雪景を描く

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227.0 × 186.0	紙本着色	
2	高山辰雄	風景	1955	38.4 × 61.0	紙本着色	
3	渡辺雲儼	深耶馬溪錦豊	1936	240.0 × 120.0	絹本着色	
4	渡辺雲儼	羅漢寺白光	1936	240.0 × 120.0	絹本着色	
5	岩澤重夫	晨暉(九重飯田高原)	1961	210.0 × 150.0	紙本着色	
6	岩澤重夫	清秋	1999	200.0 × 175.0	紙本着色	
7	高山辰雄	玄乃玄1	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
8	高山辰雄	玄乃玄2	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
9	高山辰雄	玄乃玄3	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
10	高山辰雄	玄乃玄4	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
11	高山辰雄	玄乃玄5	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
12	高山辰雄	玄乃玄6	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
13	高山辰雄	玄乃玄7	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
14	高山辰雄	玄乃玄8	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
15	高山辰雄	玄乃玄9	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
16	高山辰雄	玄乃玄10	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ	
17	高山辰雄	襟巻	1949	51.2 × 59.0	絹本着色	
18	高山辰雄	冬瓜	1952	51.5 × 70.0	絹本着色	
19	高山辰雄	赤いセーター	1952	70.5 × 57.1	絹本着色	
20	高山辰雄	雪	1954	66.0 × 87.5	絹本着色	
21	高山辰雄	玄乃玄11	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ	
22	高山辰雄	玄乃玄12	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ	
23	高山辰雄	玄乃玄13	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ	
24	高山辰雄	玄乃玄14	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ	
25	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921	167.8 × 376.0	紙本着色	
26	中野嘉之	奥入瀬-(霜月)	1991	175.8 × 704.0	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
27	首藤詔子	秋日	1983	162.1 × 130.3	紙本着色	
28	箱崎睦昌	冬山	1984	182.0 × 195.0	紙本着色	
29	箱崎睦昌	潮声	1991	180.0 × 540.0	紙本着色	
30	箱崎睦昌	蔓	1985	145.5 × 224.5	紙本着色	
31	箱崎睦昌	瀧	1999	168.0 × 191.0	紙本着色	
32	箱崎睦昌	早瀬	1998	182.0 × 582.0	紙本着色	
33	田淵俊夫	大地Ⅱ	1994	180.0 × 180.0	紙本着色	
34	幸松春浦	牧童吹笛図	1930代	84.8 × 99.8	絹本墨画淡彩	
35	幸松春浦	溪韻	1960	53.0 × 58.2	紙本着色	
36	幸松春浦	寒林棲埋図	1950代	53.5 × 54.0	紙本着色	
37	幸松春浦	空山雪後図	1930代	132.5 × 26.9	紙本墨画	
38	幸松春浦	老子	1936	237.2 × 117.0	紙本墨画淡彩	
39	幸松春浦	江南晚秋図屏風	1920	各 137.6 × 354.2	紙本墨画淡彩	
40	田近竹邨	春秋山水図屏風(秋図)	1921	179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	
41	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	紙本墨画淡彩	
42	吉川優	玲瓏秋月望	1995	130.0 × 170.0	プラチナ紙墨彩	
43	八田哲	姫路城秋雨	1990	75.1 × 91.0	紙本着色	
44	福田平八郎・ 金鳥桂華	無花果 紅葉	1945~49	23.6 × 50.5	紙本着色	
45	竹久 夢二	秋のしらべ	1924	18.0 × 21.0	木版画・紙	
46	福田平八郎	紅葉	1947	50.0 × 67.4	絹本着色	
47	福田平八郎	暖冬	1952	46.3 × 66.8	絹本着色	
48	福田平八郎	藪椿に鶯	1936	27.0 × 69.0	紙本着色	
49	福田平八郎	光雪	1933	134.5 × 42.0	紙本着色	
50	福田平八郎	冬日	1943	39.5 × 53.5	絹本着色	
51	高山辰雄	鯉	1944	43.1 × 55.5	絹本着色	
52	溪斎英泉	江戸八景 忍岡の薄雪	1843~47	26.0 × 38.0	木版画・紙	
53	高橋松亭	東海道・岡部	1921~26	38.0 × 17.0	木版画・紙	
54	岩田専太郎	御高祖頭巾	1965~74	29.5 × 40.0	木版画・紙	
55	秋山庄太郎	花逍遥—366日 カエデ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
56	秋山庄太郎	花逍遥—366日 晩秋	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
57	秋山庄太郎	花逍遥—366日 柿光	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
58	秋山庄太郎	花逍遥—366日 残り柿	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
59	秋山庄太郎	花逍遥—366日 枯野	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
60	秋山庄太郎	花逍遥—366日 木枯	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
61	秋山庄太郎	花逍遥—366日 初冬	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
62	秋山庄太郎	花逍遥—366日 初雪	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	
63	秋山庄太郎	花逍遥—366日 枯草	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシル バープリント	

■常設展示室 2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）富士山

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	狩野安信	四季富士図	江戸時代 前期	各107 × 40.8	絹本墨画淡彩	
2	平野五岳	富嶽図	1880	167.3 × 83.4	絹本墨画淡彩	
3	淵野香斎	田能村竹田像	1826	24.0 × 18.4	紙本墨画	
4	田能村竹田	四季花鳥図(秋)	1809	130.2 × 60.7	絹本墨画	
5	田能村竹田	雁来紅群雀図	1813	129.4 × 42.4	紙本墨画淡彩	
6	田能村竹田	富士図	1819	127.0 × 42.0	絹本着色	
7	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46.0	紙本墨画着色	帆足市太氏寄贈
8	田能村竹田	暗香疎影図	1831	136.0 × 57.0	絹本墨画淡彩	
9	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921~38	181.1 × 94.8	紙本墨画淡彩	
10	歌川広重(三代)	東都名所 日本ば し雪晴之図	1868	25.0 × 37.0	絹本墨画淡彩	
11	石川寅治	三保より見たる春 の富士	1934	37.5 × 48.0	絹本着色	
12	吉田博	富士	1935	24.5 × 33.2	絹本墨画淡彩	
13	横山大観	三保乃不二	不詳	44.5 × 57.0	絹本淡彩	
14	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5 × 35.1	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
15	権藤種男	収穫時	1934	88.0 × 113.0	油彩・キャン バス	

特別展示 新千円切手と「お札と切手の博物館」所蔵富士山切手コレクション

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	昭和11年用年賀切手	1.5銭	1935	2.6 × 2.2	印刷・紙	渡辺崋山画「富嶽の図」

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
2		第1次新昭和切手 1円	1946	2.6 × 2.2	印刷・紙	北斎画「山下白雨」
3		第49回列国議会同盟会議記念切手 10円	1960	2.6 × 3.0	印刷・紙	北斎画「赤富士」と国会議事堂
4		国際文通週間切手 40円	1963	2.8 × 3.9	印刷・紙	北斎画・富嶽三十六景の「神奈川沖浪裏」
5		国際文通週間切手 40円	1964	8.4 × 21.2	印刷・紙	北斎画・富嶽三十六景の「保土ヶ谷」
6		国際文通週間切手 40円	1965	9.3 × 21.2	印刷・紙	北斎画・富嶽三十六景の「三坂水面」
7		国際文通週間切手 50円	1966	9.2 × 21.2	印刷・紙	北斎画・富嶽三十六景の「隅田川関屋の里」
8		国際観光年切手 50円	1967	3.7 × 5.2	印刷・紙	横山大観画「霊峰飛鶴」
9		国際文通週間切手 50円	1967	9.4 × 21.2	印刷・紙	北斎画・富嶽三十六景の「甲州石班沢」
10		国際文通週間切手 50円	1968	9.4 × 21.2	印刷・紙	北斎画・富嶽三十六景の「尾州不二見原」
11		国際ロータリー東京大会記念切手 50円	1978	22.3 × 14	印刷・紙	マークと富士(富嶽三十六景「相州梅沢左」)
12		相撲絵シリーズ切手 第1集 50円	1978	22.2 × 14	印刷・紙	広重画「名所江戸百景 両国回向院元柳橋」
13		消防100年記念切手 50円	1980	21 × 12.7	印刷・紙	三代広重画「東京名所八代州町警視庁火消出初階子乗之図」
14		東京サミット記念切手 60円	1986	14 × 21.2	印刷・紙	安田靫彦画「黎明富士」
15		国際地震サミット記念切手 62円	1991	22.3 × 14	印刷・紙	赤富士と地震波形
16		馬と文化シリーズ切手 第5集 62円	1991	14 × 21.2	印刷・紙	北斎・富嶽三十六景「武州千住図」
17		国際文通週間切手 90円	1996	9.4 × 25	印刷・紙	連刷上段、北斎画・富嶽三十六景「隠田の水車」
18		国際文通週間切手 110円	1996	9.4 × 25	印刷・紙	連刷上段、北斎画・富嶽三十六景「凱風快晴」
19		国際文通週間切手 130円	1996	9.4 × 25	印刷・紙	連刷上段、北斎画・富嶽三十六景「相州箱根湖水」

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
20	国際文通週間切手 90円		1999	9.4 × 25	印刷・紙	連刷上段、北齋画・富嶽三十六景「上総の海路」
21	国際文通週間切手 110円		1999	9.4 × 25	印刷・紙	連刷上段、北齋画・富嶽三十六景「山下白雨」
22	国際文通週間切手 130円		1999	9.4 × 25	印刷・紙	連刷上段、北齋画・富嶽三十六景「深川万年橋下」
23	国際文通週間切手 90円		2001	9.4 × 25	印刷・紙	広重画「東海道五拾三次」・「原」
24	国際文通週間切手 90円		2002	9.4 × 25	印刷・紙	広重画「東海道五拾三次」・「由井」
25	日米交流150周年記念切手 80円		2004	22.2 × 9.4	印刷・紙	フレデリック・ハリス画「富士山」
26	江戸名所と粋の浮世絵シリーズ切手 80円		2010	21 × 7.7	印刷・紙	広重画「名所江戸百景するがてふ」江戸名所江戸百景神田紺屋町」ほか
27	日本国際切手展2011記念切手 80円		2011	21.5 × 18.7	印刷・紙	北齋画・富嶽三十六景のうち十景
28	チェコスロバキア 万博記念切手 3コルナ		1970	4.5 × 5.5	印刷・紙	甲州三島越
29	ハンガリー 万博記念切手 2フォリント		1970	6 × 5.6	印刷・紙	北齋画「凱風快晴」
30	新千円切手		2015	20.5 × 12.75	印刷・紙	
31	号刷 1号		2015	24.8 × 56.1	印刷・紙	黄
32	号重ね刷 1号+2号		2015	24.8 × 56.1	印刷・紙	黄+褐
33	号重ね刷 1号+2号+3号		2015	24.8 × 56.1	印刷・紙	黄+褐+緑
34	完成刷 1号+2号+3号+4号		2015	24.8 × 56.1	印刷・紙	黄+褐+緑+凹黒、目打ちあり
35	彫刻版面（凹版）		2015	15 × 12	銅	原寸の2倍サイズ

テーマ （後期） 梅花をめぐる絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田能村竹田	梅花書屋図及題詩	1824	各112.5 × 30.5	紙本墨画淡彩・紙本墨書	重要文化財
2	田能村竹田	四季花鳥図（四幅対の内）	1809	130.2 × 60.7	絹本着色	重要文化財
3	高橋草坪	白梅図	1832	23.2 × 27.9	紙本墨画	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
4	帆足杏雨	梅溪暁蟻図	1834	158.5 × 45	紙本墨画淡彩	
5	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図	江戸時代後期	147.2 × 57.1	紙本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	月下竹梅図襖	幕末～明治時代	173.5 × 72.3	紙本墨画金砂子	帆足市太氏寄贈
7	平野五岳	梅花書屋図	1846	112.5 × 35	絹本墨画淡彩	
8	平野五岳	松竹梅図	1862	51.4 × 49.5	紙本墨画	
9	平野五岳	梅花書屋図	1877	175.8 × 95.5	紙本墨画淡彩	
10	平野五岳	松竹梅図	1882	134 × 56	紙本墨画淡彩	
11	平野五岳	紅梅図	1886	144.7 × 46.3	紙本墨画淡彩	
12	狩野永伯	松竹梅に鶴図屏風	江戸時代後期	各 171.5 × 379.4	紙本金地着色	帆足市太氏寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 戦後美術の一断面—吉村益信、井上佐之助ほか

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	吉村益信	殺打駄氏の塔<幽閉されたハレム>	1961	123 × 91	石膏、板	磯崎新氏寄贈
2	吉村益信	VOID	1962	60.9 × 60.9	石膏、板	
3	吉村益信	タワー・オブ・サダダ	1961	19.5 × 91	石膏、板	廣瀬幸平氏寄贈
4	吉村益信	クイーン・セミラミス	1966	260 × 326	油性アクリル、蛍光塗	
5	吉村益信	ネオン雲プラン2	1966-67	65.3 × 91	油性アクリル、蛍光塗料・キャンバス	吉村益信氏寄贈
6	吉村益信	大ガラス・ドローイング	1970	51.3 × 72.7	油性インク、パステル・紙	
7	吉村益信	大ガラス・ドローイング	1970	51.3 × 72.7	油性インク、パステル・紙	
8	吉村益信	小豚 ; pig lib	1994	72 × 82	剥製、プラスチック他	
9	風倉 匠	Kles's 324	1972-2002	11 × 5.1他	水性絵具・木、石膏他	
10	風倉 匠	Kles's 0	1972	11.5 × 8	水性絵具・木他	
11	風倉 匠	ホワイトクロス 0	1977	79 × 54	ペン・紙	
12	風倉 匠	窓を結ぶ	1964	130 × 97	油彩・キャンバス	
13	風倉 匠	アウグスチヌスの時間	1969	193.9 × 97	油彩・キャンバス	
14	脇 正人	家	1958	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	脇正人氏寄贈
15	神田千里	風吹く日	1954	90.9 × 65.2	油彩・キャンバス	神田昌子氏寄贈
16	児玉成弘	曇り日の患者	1977	162 × 112	油彩・キャンバス	児玉成弘氏寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
17	幸 寿	無題2	1964	45.5 × 38	油彩・キャンバス	佐藤雄大氏寄贈
18	井上佐之助	マイスペース 80	1980	45 × 63.5	段ボール版他	首藤政美氏寄贈
19	雪野恭弘	シャトーラトゥール(ワイン)のため	1996	53.2 × 26.6	水彩・紙	木下敬之助氏寄贈
20	高松次郎	二次元の空間	1982	162 × 291	油彩・キャンバス	
21	中西夏之	ARC 82-II (弓形)	1982	227 × 145	油彩・キャンバス	

■常設展示室 4 竹工芸

テーマ 磁器・陶器の美—河合誓徳を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	河合誓徳	富貴	1981	高7.5 径16.5	磁器	
2	河合誓徳	行雲	1989	39.5×33.5×19.0	磁器	
3	河合誓徳	釉裏紅 映	1992	43.0×43.0×6.0	磁器	
4	河合誓徳	望	1997	31.2×44.0×27.2	磁器	河合徳夫氏寄贈
5	河合誓徳	明け行く	2002	13.0×41.5×31.5	磁器	河合徳夫氏寄贈
6	河合誓徳	杉木立	2004	5.5×64.8×34.4	磁器	河合徳夫氏寄贈
7	浜田庄司	柿釉板絵角盛皿	制作不詳	26.0×26.0×5.8	陶器	
8	十四代 酒井 田柿右衛門	濁手藤文一輪生	制作不詳	高22.0 径11.5	磁器	

3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

NO.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200×660×560	ステンレス・スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	強化プラスチック	常設棟1F
3	合田習一	WORK' 86-10	1986	182×27×24	木、石、銅線	常設棟1F
4	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95×41	銅	常設棟1F
5	相武常雄	トルソ2	1995	95×161.5×42	銅	常設棟1F
6	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18×18	ブロンズ	常設棟2F
7	日名子実三	ゴルファー	1920代	47×29×15.5	ブロンズ	常設棟2F
8	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200×1000	アクリル・キャンバス	常設展示室3
9	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	H163×70×46	ブロンズ	エントランスホール
10	村井進吾	FORM-IV	1992	153×160×159	黒御影石	1F中庭
11	風倉 匠	陰陽学	2000	120×250×120	アルミ合金	企画棟屋上
12	剣持和夫	宇奈月	1993	30×30×800	ブロンズ	企画棟屋外
13	井上一朗	L-MOTION	2000	303×270×210	アルミニウム	企画棟屋外
14	安藤 泉	遊星散歩	1999	660×665×240	純銅板、鍛金	芝生広場
15	原口典之	重力	2003	H79×286×800	厚鋼板・コンクリート	芝生広場
16	佐脇健一	BOLT DOG	2000	73×118×20 他	鉄	チャイルドハウス周辺
17	青木野枝	荒玉	2002	430×390×1740	鉄	散策路
18	朝倉文夫	あこがれ	1958	58×41×40	ブロンズ	企画棟ホワイエ
19	森貴也	境界	2015	500×200×130	鉄、ステンレス	研修室前芝生

3. 3. サマー企画 アート・ワンダーランド2014

概要 アート・ワンダーランドは、子どもたちに、楽しく、興味を持って、美術を鑑賞してもらうための展覧会で、本年は「みつけよう きみの知らないころのこと」をテーマに、大分市美術館所蔵品の全てのジャンルの中から明治・大正・昭和の作品を抽出し、構成した。

会期 平成26年7月15日(火)～9月23日(火) 公開日数 67日

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、OCT大分ケーブルテレコム、エフエム大分

出品点数 110点

観覧者数 39,051人

観覧料 一般300(250)円/高大生200(150)円、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

印刷物 ワークシートA3二つ折り
小学校低学年用15,500部 小学校高学年用15,500部 中学生用18,000部

関連事業

- 夏休み鑑賞ツアー
日時 平成26年7月26日、29日
8月2日、5日、9日、12日、16日、19日、23日、26日、30日
午後1時～3時
場所 常設展示室内
相談員 大分市美術館ボランティア「こもれ美」トークグループ
- 紙芝居で知る大分の作家たち
日時 平成26年8月15日、22日、29日
午後3時～
場所 ハイビジョンホール
相談員 大分市美術館ボランティア「こもれ美」ワークグループ
266名参加

(担当 勝間田・岡村)

サマー企画 アート・ワンダーランド2014

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
1	歌川国貞 (三代豊国)	時世薄化粧	1818~1830頃	36.8 × 25.0	木版画・紙
2	溪斎英泉	江戸八景 忍岡の暮雪	1843~1847頃	26.0 × 38.0	木版画・紙
3	歌川国松	横浜名勝競	1880	37.0 × 25.0	木版画・紙
4	小林清親	常盤橋内紙幣寮之図	1880	23.5 × 35.5	木版画・紙
5	井上安治	東京真画名所 図解 本所富士見の渡し	1882頃	12.3 × 18.7	木版画・紙
6	楊洲周延	憲法発布式之図	1889	23.5 × 35.0	木版画・紙
7	石井柏亭	漁村	1919	36.0 × 26.5	石版画 木版画・紙
8	橋口五葉	耶馬溪	1918	41.0 × 52.0	木版画・紙
9	橋口五葉	鴨	1920	26.6 × 40.8	木版画・紙
10	川瀬巴水	別府(観海寺)	1926~30頃	24.0 × 36.0	木版画・紙
11	川瀬巴水	名古屋 堀川	1935	39.0 × 26.0	木版画・紙
12	吉田博	日田筑後川の夕	1927	27.0 × 40.5	木版画・紙
13	石川寅治	三保より見たる春の富士	1934	37.5 × 48.0	木版画・紙
14	石渡江逸	夜の先斗町	1935	43.0 × 28.0	木版画・紙
15	小泉癸巳男	隅田公園・向島言問	1932	30.0 × 39.0	木版画・紙
16	武藤完一	高崎山	1933	22.8 × 31.3	木版画・紙
17	平塚運一	千鳥城夕月	1939	33.0 × 25.0	木版画・紙
18	川西英	日向青島	1939	25.0 × 35.0	木版画・紙
19	堂本印象	初化粧	1934	51.0 × 30.0	木版画・紙
20	岩田専太郎	歌の思い	1938頃	38.0 × 25.5	木版画・紙
21	岩田専太郎	御高祖頭巾	1938	29.5 × 40.0	木版画・紙
22	北野恒富	新浮世絵美人合	1924	44.0 × 28.0	木版画・紙
23	竹久夢二	秋のしらべ	1924	18.0 × 21.0	木版画・紙
24	碓伊之助	裸婦	1929~1930	31.0 × 44.0	木版画・紙
25	鳥居言人	化粧	1929	45.0 × 28.7	木版画・紙
26	伊東深水	現代美人第二輯 舞妓	1932	43.5 × 28.0	木版画・紙
27	梅原龍三郎	髪を梳ける女	1927	41.0 × 29.0	木版画・紙
28	安井曾太郎	椅子に凭る女	1934	43.0 × 32.0	木版画・紙
29	山下鉄之輔	別府山景	不詳	39.0 × 51.0	油彩・キャンバス
30	片多徳郎	キンカン	1912	72.9 × 53.2	油彩・キャンバス

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
31	権藤種男	K氏像	1913頃	50.0 × 44.0	油彩・キャンバス
32	福田平八郎	日本娘の顔	1910頃	22.1 × 14.4	鉛筆、パステル・紙
33	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 56.8	絹本着色
34	首藤雨郊	耶馬溪図	1921~26	145.7 × 56.1	絹本着色
35	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227.0 × 186.0	絹本着色
36	本廣禮	水辺風景	不詳	54.2 × 111.0	絹本着色
37	片多徳郎	芙蓉螳螂図	不詳	128.0 × 41.0	絹本着色
38	権藤種男	鯉	不詳	31.5 × 28.5	水彩・紙
39	福田平八郎	菖蒲花	不詳	20.5 × 43.0	木版画・紙
40	佐藤敬	ベラスケス模写	1928	80.0 × 60.05	油彩・キャンバス
41	佐藤敬	ツリコ・ヴェールの子供	1930~34	64.8 × 50.2	油彩・キャンバス
42	佐藤敬	眞弓	1944	40.0 × 31.5	油彩・キャンバス
43	佐藤敬	独唱	1936	197.1 × 273.1	油彩・キャンバス
44	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 75.9	絹本着色
45	高山辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2 × 70.6	絹本着色
46	高山辰雄	鯉	1944	43.1 × 55.5	絹本着色
47	高山辰雄	由紀子立像	1945	79.4 × 52.0	絹本着色
48	高山辰雄	黒い服の少女	1948	57.5 × 53.5	絹本着色
49	高山辰雄	静物	1955	54.2 × 72.6	紙本着色
50	高山辰雄	宵	不詳	51.4 × 36.0	木版画・団扇
51	高山辰雄	紫陽花の頃	1941頃	125.0 × 41.0	絹本着色
52	高山辰雄	筍	1947	44.1 × 51.5	紙本着色
53	高山辰雄	雨の日のこと	1932	10.0 × 15.0	木版画・紙
54	高山辰雄	湯泉	1934	244.0 × 187.0	絹本着色
55	福田平八郎	羅漢寺	不詳	134.0 × 54.0	絹本着色
56	福田平八郎	静物	1917	縦23.0×上弦53.5× 下弦26.8	絹本着色
57	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2 × 41.9	絹本着色
58	松本古村・ 福田平八郎他	十四花草果菜の図	1922	51.8 × 180.0	絹本着色
59	福田平八郎	嬰粟花	1922頃	37.0 × 63.7	絹本着色
60	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5 × 41.5	絹本着色
61	福田平八郎	白梅	1923	145.6 × 42.5	絹本着色

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
62	福田平八郎	鯉	1938	48.0 × 72.0	絹本着色
63	日名子実三	荷馬車	不詳	10.7×29.4×6.0	ブロンズ
64	朝倉文夫	装甲自動車	1930年代前半	10.8×21.5×9.5	ブロンズ
65	本郷新	絵子	1940	16.3×13.0×10.0	ブロンズ
66	首藤雨郊	山村風景	1919~25	167.8 × 376.0	絹本着色
67	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921頃	23.2 × 32.4	綿本着色
68	武藤完一	高崎山遠望 (別府春木川にて)	1938	23.2 × 32.4	油彩・板
69	武藤完一	魚住滝	1936	22.6 × 19.2	エッチング
70	武藤完一	冬の海(白木にて)	1938	31.0 × 40.2	油彩・キャンバス
71	江藤純平	雪	1928	38.0 × 45.0	油彩・キャンバス
72	江藤純平	椿	1931	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス
73	江藤純平	斜陽	1941	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス
74	権藤種男	府内城	1934	112.0 × 87.0	油彩・キャンバス
75	権藤種男	収穫時	1934	88.0 × 113.0	油彩・キャンバス
76	権藤種男	瓦礫の街	1945	28.5 × 37.5	油彩・キャンバス
77	佐藤敬	安陸戦跡	1941	63.5 × 89.5	油彩・キャンバス
78	佐藤敬	雨期来る(マニラ)	1930	31.0 × 41.0	油彩・キャンバス
79	佐藤敬	クラークフィールド攻撃	1942	53.0 × 44.0	油彩・キャンバス
80	佐藤敬	印度少女	1943	72.5 × 53.0	油彩・キャンバス
81	糸園和三郎	作品	1935	45.5 × 53.0	油彩・キャンバス
82	仲町謙吉	焼跡	1945	52.0 × 62.0	油彩・キャンバス
83	脇坂秀樹	街がある	1969	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス
84	脇坂秀樹	変容する丘	1994	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス
85	権藤種男	耶馬溪	不詳	23.0 × 32.0	油彩・板
86	権藤種男	長浜神社	不詳	15.0 × 21.0	油彩・板
87	権藤種男	別府湾風景	不詳	24.0 × 33.0	油彩・板
88	権藤種男	高崎山遠望	1950頃	27.0 × 38.0	油彩・キャンバス
89	権藤種男	別府風景	1933	45.5 × 60.0	油彩・キャンバス
90	権藤種男	庭	1949	70.0 × 89.0	油彩・キャンバス
91	佐藤溪	十文字原(別府)	1952	18.0 × 25.0	水彩・紙
92	江藤純平	秋の由布岳	1980	31.0 × 40.0	油彩・キャンバス

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
93	後藤真吉	高崎山	不詳	41.5 × 53.0	水彩・和紙
94	糸園和三郎	別府湾夕景	1990	53.0 × 45.0	油彩・キャンバス
95	溝部聡	鶴見岳	2008	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス
96	幸松春浦	雨情	1954	136.0 × 123.5	紙本着色
97	高山辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981	38.0 × 55.0	リトグラフ
98	高山辰雄	限りなき大分 10 槌の響	1981	38.2 × 55.2	リトグラフ
99	菅 久	別府湾暮色	2007	159.0 × 224.5	油彩・キャンバス
100	渡辺雲僊	深耶馬溪錦豊	1936頃	240.0 × 120.0	絹本着色
101	高田力蔵	九重の山々(初秋)	1974	47.0 × 63.0	油彩・キャンバス
102	岩尾秀樹	街(赤い建物)	1951	90.9 × 116.7	油彩・キャンバス
103	早川正	府内城	1966	45.0 × 51.0	水彩・紙
104	八田哲	中津城	1993	60.6 × 80.3	紙本着色
105	西村駿一	ふるさと	1998	160.0 × 128.5	油彩・キャンバス
106	溝部聡	別府湾風景	1996	162.0 × 260.0	油彩・キャンバス
107	生野祥雲齋	波紋	1961	78.0×138.8×7.4	竹、ガラス繊維、木
108	生野祥雲齋	怒涛	1960	53.0×53.0×73.0	竹、籐
109	河合誓徳	みかん畑	2003	20.0×61.0×26.0	磁器
110	河合誓徳	杉木立	2004	5.5×64.8×34.4	磁器

4. 教育普及事業

4. 1. 芸術・文化講座

市民の皆さんが芸術・文化に親しむ場として「芸術・文化講座」を開講した。

No.	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	ワタシがつくる、竹のネックレス	6月7日 午後1時30分～4時30分 常設展示室4、研修室	・美術館所蔵の竹工芸作品の鑑賞 ・大分の竹についての講演 ・竹を素材としたネックレス制作 講師：大谷健一氏	12
2	オカリナとビウエラのしらべ ー有元利夫の作品とともにー	10月24日 午後6時30分～8時 企画展示室	・有元利夫展「天空の音楽」鑑賞と展示解説聴講 ・オカリナとビウエラの演奏会 講師：小川伊作氏 ：坪内千恵美氏 ：美術館職員	106
3	実もので飾るフレッシュもみのリース	11月29日 午後1時30分～3時30分 研修室	・自然の植物を素材にした装飾用リース制作 講師：藤野真理氏	29

4. 2. アートカレッジ

一般市民を対象に、美術への関心を深めてもらうために実施した。

場 所：ハイビジョンホール、常設展示室

No.	開催日	講座名	人数
1	5月15日	常設展示室4「白竹の魅力ーそれぞれの表現ー」 常設展示室1「夏の情景」から	78
2	6月12日	常設展示室3「抽象画の画家たちー佐藤敬、宇治山哲平、川端実、菅井汲ほかー」から	
3	9月4日	常設展示室1「アート・ワンダーランド2014」から	
4	11月20日	常設展示室1「人物を描く」から	
5	12月4日	常設展示室2「田能村直入」から	

4. 3. 美術館で音楽会

美術館をより身近に感じてもらうために、市民に自主的な演奏・発表の場を提供した。

場 所：ハイビジョンホール

No.	開催日	出演者	演奏楽器	人数
1	9月6日	安部潤	アコースティックソロギター	575
2		ポーコ・ア・ポコ	大正琴	
3	9月13日	Escola de Bossa Oita	ボーカル・ギター・ベース・パーカッション	
4		河井美恵・竹内竜次	声楽・ギター	
5	9月20日	藤田圭子・溝口伸一	フルート・ギター	
6		ホルンとピアノ	ホルン・ピアノ	
7	11月1日	パールブルーアンサンブル	クラリネット・ギター・カホン・二胡・尺八・篠笛	
8		L A B a L A B a	ボーカル・ピアノ	
9	11月15日	V i v i d B l u e	テナーサックス・フルート・ピアノ・ギター・パーカッション	
10		横笛ななせの会・大分三線会	篠笛・三線	

4. 4. 子ども講座

	講座名	開催日・時間	内容等	人数
GW 美術教室	消しゴムハンコの てぬぐい	4月29日・5月3日 午後1時～3時30分 〔全2回〕	消しゴムでハンコを作り、 手ぬぐいを染める	140
夏の 美術教室	ハッピーアンブレラ	6月14日・15日 午後1時～3時30分 〔全2回〕	ビニール傘に絵を描き、 完成後みんなで散歩をする。	89
秋の 美術教室	じぶん画	11月22日、23日 午後1時30分～3時30分〔全2 回〕	企画展の模写・自画像 を描く	54
冬の 美術教室	ランプづくり	12月20日 午後1時30分～3時30分〔全2 回〕	風船にねんどをはりラ ンプをつくる	63

夏の 子ども講座	1	”風をつくろう” うちわづくり (竹・和紙)	7月12日・13日 午前10時30分～午後12時30 分／午後2時～4時〔全4回〕	和紙を染め、竹のうち わ骨に貼り、うちわを つくる	170
	2	”風の声を聞く” ウインドベル	7月19日・20日 午前10時30分～午後12時30 分／午後2時～4時〔全4回〕	ねんどで風鈴をつくる	240
	3	”風を見つけよう” うきうきモビール	7月24日・25日 午前10時30分～午後12時30 分／午後2時～4時〔全4回〕	ねんどでモビールをつ くる	220
	4	はりこの犬	7月31日・8月1日 午後1時～3時30分〔全2回〕	新聞紙を使ってはりこ の犬をつくる	118
	5	マイ・ロボット	8月7日・8日 午前10時30分～午後12時30 分／午後2時～4時〔全4回〕	木切れを組みボンドで つけ、ロボットをつく る	165
	6	大切な人へ贈るカー ド	9月6日・7日 午後1時～3時30分〔全2回〕	敬老の日を送るとび出 すカードを作る (ポップアップカード)	30

合 計				1289
-----	--	--	--	------

4. 5. 美術館出前教室

郷土出身美術家の作品を身近に鑑賞することで、市内小中学校の児童、生徒に美術への興味・関心を高めてもらうことを目的として出前教室を実施した。

No.	開催日	学校（学年）	内容	人数
1	10月9日	明治 小学校(5年)	「豊山豊水」高山辰雄・「紋鶴」福田平八郎	148
2	10月16日	野津原東部小学校(6年)	佐藤敬・権藤種男作品	28
3	10月23日	舞鶴 小学校(6年)	「楽しい集い」高山辰雄・「暖冬」福田平八郎	53
4	11月6日	神崎 中学校(3年)	「青の夜」高山辰雄	44
5	11月13日	佐賀関小学校(6年)	佐藤敬・権藤種男作品	16
6	11月27日	こうざき小学校(4, 5年)	「楽しい集い」高山辰雄・「暖冬」福田平八郎	38
7	12月4日	横瀬 小学校(3年)	「春」有元利夫・「豊山豊水」高山辰雄・「無窮」幸寿	64
8	12月11日	鶴崎 小学校(6年)	「楽しい集い」高山辰雄・「暖冬」福田平八郎	54

合計 445

4. 6. 職場体験

学校からの要請に応え、館内見学や労働体験（監視・学芸員体験・講座準備など）の場を提供した。

No.	受入日	学校名	人数
1	6/17~19	上野ヶ丘中学校	6
2	7/3~4	明野中学校	5
3	9/9~10	鶴崎中学校	5
4	9/18~19	大東中学校	7

合計 23

4. 7. ボランティア研修講座

大分市美術館では、教育普及活動の推進を図るため市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活動する美術館ボランティアを対象に美術館が実施する展覧会、その他の事業及び運営等についての理解を深め、日常活動に反映してもらうことを目的としたものである。

場 所：企画展示室他

No.	開催日	内容	人数
1	4月30日 5月7・14・21日	郷土在住作家展Ⅷ「菅玲子展・宮崎喜恵展」展示解説聴講	236
2	6月11日・18・25日	岩合光昭写真展「ねこ歩き」展示解説聴講	
3	6月26日	「ロボット博」「アート・ワンダーランド2014」レクチャー・こもれ美交流会	
4	10月29日 11月5・12・19日	有元利夫展「天空の音楽」展示解説聴講	
5	1月7・14・21・28日	「赤瀬川源平の芸術原論展」展示解説聴講	

4. 8. ボランティア養成講座

大分市美術館では、美術や社会貢献に関心のある市民が、様々な美術館活動に関与するボランティアとして参画している。本講座は、ボランティアとして登録するにあたり、必要な知識等を習得する講座である。

場 所：ハイビジョンホール他

No.	開催日	内容	人数
1	11月27日	開講式・オリエンテーション 大分市美術館の活動について	139
2	12月11日	他館の教育普及活動・美術館の全国的組織について ボランティア活動体験（トークグループ）	
3	1月8日	所蔵作品・作家について ボランティア活動体験（普及・運営グループ）	
4	1月15日	展覧会の企画について ボランティア活動体験（ワークグループ）	
5	1月22日	美術品の収集・保存について ボランティア活動体験（資料グループ）	
6	1月29日	閉講式	

4. 9. ボランティア活動

4つのグループで、下記のような活動を行った。

(1) 資料グループの活動

- ・ 毎週水曜日、金曜日（予備日） 午前10時30分～午後12時30分
- ・ 新聞記事スクラップ整理、作家別資料ファイル作成・整理、図書整理、チラシ整理・配置他

(2) トークグループの活動

- ・ 毎週火曜日 午後1時30分～午後3時30分
- ・ 常設展でのギャラリートーク(毎週土曜日午後1時30分から)
- ・ 小中学校の団体対応や夏休みでの鑑賞ツアー

(3) ワークショップグループの活動

- ・ 毎週金曜日、午前10時～午後12時30分
- ・ 子ども講座等の準備、当日の制作補助
- ・ 「ちびっ子工作ルーム」(9月以降の毎月第1金曜日午後1時30分～午後3時30分)

(4) 普及・運営グループの活動

- ・ 毎月第2・4火曜日、午前10時30分～正午
- ・ 「第1月曜日は美術館で楽しもう！」(毎月第1月曜日午前10時～午後3時)
- ・ 「アートカレッジ」「芸術・文化講座」「美術館で音楽会」「ボランティア養成講座」への協力
- ・ 特別展のオープニング・講演会の受付

4.10. 博物館実習

実習生 6名

期 間 平成26年8月18日～8月29日
午前10時～午後5時

- 内 容
- 1 日目 事務連絡、美術館施設見学、収蔵品の特徴について聴講
 - 2 日目 展覧会の企画運営、竹工芸の解説と取扱について聴講
 - 3 日目 日本画の解説と取扱、美術館における教育・普及活動について聴講
 - 4 日目 学芸員の仕事、作品の収集、近世絵画の解説と取扱について聴講
 - 5 日目 各種講座の計画立案、展覧会の広報・宣伝活動、博物館の保存科学について聴講
 - 6 日目 洋画の解説と取扱、作品の点検法と調書の作成、資料の整理について聴講及び実習
 - 7 日目 特別展の展示レイアウトの作成
 - 8 日目 特別展の展示レイアウトの発表、「企画展を計画する」のレポート作成
 - 9 日目 「企画展を計画する」のレポート作成、作品撮影等の作業補助
 - 10 日目 「企画展を計画する」のレポート発表・質疑応答、収蔵庫清掃、実習ノートの作成

4. 1 1. 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及などの活動に伴うワークシート等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名称	規格	頁数
アート・ワンダーランド、ロボット展 ワークシート（小学校低学年用）	A4	4
アート・ワンダーランド、ロボット展 ワークシート（小学校高学年用）	A4	4
アート・ワンダーランド、ロボット展 ワークシート（中学生用）	A4	4
第 49 回大分市美術展覧会 目録	A4	8

(2) 定期刊行物等

平成 26 年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	93
-------------------	----------	----

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成27年3月31日現在)

	ジャンル	購入	寄贈	合計	寄託
1	日本画	376 (4)	209 (11)	585 (15)	22
2	洋画	244 (1)	352 (22)	596 (23)	5
3	彫刻	149 (1)	12 (2)	161 (3)	3
4	工芸	65	41	106	2
5	書	31	29	60	2 (1)
6	写真	68	413	481	0
7	版画	802 (2)	98 (1)	900 (3)	2
8	水彩	6	10	16	1
9	素描	22	15 (1)	37 (1)	50
10	デザイン	1	4	5	0
11	資料	4	28	32	2
12	その他	45	22	67	0
	合計	1813 (8)	1233 (37)	3046 (45)	89 (1)

() 内は26年度収集点数

平成26年度収集作品

■日本画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	高山 辰雄	朝月	1955年頃	40.8× 58.0	紙本着色／額装	購入
2	高山 辰雄	林檎と苺	1955年頃	50.5× 58.0	絹本着色／額装	購入
3	高山 辰雄	花	1964年	100.0× 65.2	紙本着色／額装	購入
4	宮崎 喜恵	大地に	2010年	159.0× 94.4	紙本着色／額装	購入
5	箱崎 睦昌	瀧	1999年頃	168.0× 191.0	紙本着色／額装	寄贈
6	宮崎 喜恵	あの日々	2013年	115.2× 89.0	岩絵具・キャンバス／ 額装	寄贈
7	御沓 好子	寂光の中で一紅と白一	2007年	112.1× 162.1	紙本着色／額装	寄贈
8	高倉 観崖	雪中高士図	1917年	126.6× 41.0	絹本着色／軸装	寄贈
9	首藤 雨郊	山村風景	1912～26 年	144.4× 42.7	絹本墨画淡彩／軸装	寄贈
10	首藤 雨郊	鶏	1912～43 年	120.4× 33.8	絹本着色／軸装	寄贈
11	首藤 雨郊	二叟図	1934年	134.1× 28.0他	紙本着色・紙本墨書／ 軸装(三幅対)	寄贈
12	首藤 雨郊	清流松梅	1926～43 年	129.8× 25.3	絹本墨画淡彩／軸装	寄贈
13	首藤 雨郊	閑牕讀古書	1937年	127.6× 34.0	絹本墨画／軸装	寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
14	首藤 雨郊	秋溪間適	1938年	129.6× 27.2	絹本墨画／軸装	寄贈
15	平野 五岳	白梅図器局蓋絵	1860年	縦43.0× 横34.2×	墨画・木／器局	寄贈

■洋画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
16	糸園 和三郎	塔（フローレンス）	1979年	100.0× 73.0	油彩・キャンバス／額装	購入
17	菅 玲子	新聞を読む	1965年	130.3× 193.9	油彩・キャンバス／額装	寄贈
18	菅 玲子	子どもの春（さくらと仔犬）	2011年	72.7× 90.9	アクリル・キャンバス／額装	寄贈
19	菅 玲子	ぼくも わたしも みんなヒマワリ	2011年	162.1× 130.3	アクリル・キャンバス／額装	寄贈
20	加藤 光馬	実って、そして、	1995年	180.0× 227.0	油彩・キャンバス／額装	寄贈
21	深堀 隆介	即興金魚 命名 豊錦	2014年	190.0× 182.0	アクリル・紙／未装幀	寄贈
22	李 延恩	On-going 12 V 14R	2014年	60.0× 200.0	デジタルプリント・布、針金／装幀不要	寄贈
23	朴 南姫	Sun, Moon & Cosmos' 14	2014年	190.0× 211.0	デジタルプリント・布／装幀不要	寄贈
24	鄭 美玉	accumulation1406／ accumulation1407	2014年	各91.0× 73.0	アクリル・キャンバス／装幀不要	寄贈
25	幸 寿	無題1	1954年頃	41.0× 31.8	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
26	幸 寿	無題2	1964年頃	45.5× 38.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
27	幸 寿	無題3	1964年頃	41.0× 31.8	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
28	幸 寿	無題4	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
29	幸 寿	無題5	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
30	幸 寿	無題6	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
31	幸 寿	無題7	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
32	幸 寿	無題8	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
33	幸 寿	無題9	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
34	幸 寿	無題10	1977年頃	53.0× 45.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
35	幸 寿	無題11	1977年頃	45.5× 38.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
36	幸 寿	無題12	1977年頃	45.0× 53.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
37	幸 寿	無題13	1977年頃	31.8× 41.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈
38	幸 寿	迷の海	1980年頃	31.8× 41.0	油彩・キャンバス／未装幀	寄贈

■彫刻

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
39	森 貴也	境界	2013年	幅500.0 ×奥行き 200.0× 高さ30.0	鉄、ステンレス	購入
40	佐脇 健一	丘の上のミュージアム	2012年	幅57.0× 奥行き 24.0×高 さ42.0	ブロンズ	寄贈
41	風倉 匠	Kles's 0	1972年頃	縦11.5× 横146.5 ×奥行き 8.0	ミクストメディア	寄贈

■書

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
42	田能村 竹田	書簡・帆足覚右衛門宛	不詳	27.1× 38.9	紙本墨書／未装幀	寄託

■版画

No.	作者	作品名	制作年	サイズ (cm)	素材・技法	備考
43	歌川 広重	六十余州名所図会 豊前 羅漢寺下道	1854年	37.0× 25.0	木版画・紙／未装幀	購入
44	歌川 広重	東海道五拾三次之内 荒井	1833～34年	24.0× 36.5	木版画・紙／未装幀	購入
45	荒川 修作	OUT OF WHICH (の中から)	1979年	74.6× 122.5	シルクスクリーン・紙 ／額装	寄贈

■素描

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
46	風倉 匠	ホワイトクロス 0	1977年頃	79.0× 54.0	ペン・紙／未装幀	寄贈

5. 2. 平成26年度美術作品貸出実績

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	工藤哲巳	パラダイス	貴方の肖像—工藤哲巳回顧展	青森県立美術館	平成26年4月12日 ～平成26年6月8日
2	2	千住博	ウォーターフォー ル	大分市美術館名品 展 伝統と革新と	宮崎県立美術館	平成26年5月3日～ 6月1日
	3	岩澤重夫	輝やく峰			
	4	吉原治良	作品B			
	5	宇治山哲平	爽			
	6	高松次郎	二次元の空間			
	7	草間彌生	ACCRETION No. 3			
	8	宮脇愛子	作品B			
	9	赤木範陸	5つの林檎の静物			
	10	佐藤敬	ピアノと子供			
	11	有元利夫	遊戯			
	12	室越健美	花のかたち			
	13	香月泰男	雲			
	14	糸園和三郎	四つのビルディン グ			
	15	小杉小二郎	回想 (A)			
	16	田能村竹田	四季花鳥図			
	17	田能村竹田	雁来紅群雀図			
	18	田能村竹田	白鶴図			
	19	田能村竹田	月下芦雁図			
	20	田能村竹田	富士図			
	21	田能村竹田	暗香疎影図			
	22	田能村竹田	秋溪間適図			
	23	田能村竹田	澗道石門図			
	24	帆足杏雨	粉團鳳仙戯鳥図			
	25	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図			

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
	26	帆足杏雨	風雨渡江図	大分市美術館名品展 伝統と革新と	宮崎県立美術館	平成26年5月3日～ 6月1日
	27	帆足杏雨	李青蓮詩意図			
	28	帆足杏雨	曲水流觴巻			
	29	田能村直入	羅浮仙女図			
	30	田近竹邨	桐蔭遺興図			
	31	高橋草坪	黄葉邨舎図			
	32	平野五岳	柳陰帰漁図			
	33	福田平八郎	水蜜桃			
	34	福田平八郎	白梅			
	35	福田平八郎	紫陽花孔雀図			
	36	福田平八郎	池辺游魚図			
	37	福田平八郎	雉子			
	38	福田平八郎	鯉			
	39	福田平八郎	鮎			
	40	福田平八郎	鳳仙花			
	41	福田平八郎	水蜜桃			
	42	福田平八郎	白梅眼白			
	43	福田平八郎	冬日			
	44	福田平八郎	紅葉と虹			
	45	高山辰雄	黒いもんぺ			
	46	高山辰雄	壺			
	47	高山辰雄	猫と玉葱			
	48	高山辰雄	道			
	49	高山辰雄	山の音			
	50	高山辰雄	夜明け			
	51	高山辰雄	少女			
	52	高山辰雄	丘の上			

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
	53	高山辰雄	燈	大分市美術館名品展 伝統と革新と	宮崎県立美術館	平成26年5月3日～ 6月1日
	54	高山辰雄	椅子に			
	55	高山辰雄	豊後里道に月を見る			
	56	生野祥雲齋	輪花永芳盛籃			
	57	生野祥雲齋	秋苑			
	58	生野祥雲齋	竹筥			
	59	生野祥雲齋	川			
	60	生野祥雲齋	怒涛			
	61	生野徳三	白竹の籠「海宇」			
	62	安倍基	盛籃「翼揚」			
	63	山口明	花車			
	64	岸本清子	夜（日本の花シリーズ・山桜）			
	65	荒川修作	もうひとつのテクスチャーⅠ			
	66	田中信太郎	蓄音機Ⅰ			
	67	三木富雄	耳			
	68	吉村益信	小豚；Pig Lib			
	69	赤瀬川原平	トマソン黙示録 真空の踊り場・四谷階段			
	70	赤瀬川原平	トマソン黙示録 歩行者用のダム			
	71	赤瀬川原平	トマソン黙示録 通り抜けた家			
	72	赤瀬川原平	トマソン黙示録 無用の庇窓の夢			
	73	赤瀬川原平	トマソン黙示録 午後3時・影の越境するとき			
	74	赤瀬川原平	トマソン黙示録 雨上がりの体重計			
	75	赤瀬川原平	トマソン黙示録 風のレコード			
	76	赤瀬川原平	トマソン黙示録 凹んだ凸・両性具有			

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
	77	赤瀬川原平	トマソン黙示録 同じ日のハレー彗星	大分市美術館名品展 伝統と革新と	宮崎県立美術館	平成26年5月3日～ 6月1日
	78	赤瀬川原平	トマソン黙示録 セメントーフ			
	79	赤瀬川原平	トマソン黙示録 干渉縞			
	80	赤瀬川原平	トマソン黙示録 駐車場の主			
	81	赤瀬川原平	トマソン黙示録 なおも画鋏で留めた記憶			
	82	赤瀬川原平	トマソン黙示録 獰猛な肛（テールランプ）門			
	83	升沢金平	ニューヨークにて			
	84	風倉匠	ピアノ狂詩曲 NO.3			
	85	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ			
	86	豊島壮六	NO.39-W			
3	87	草間彌生	Nets	YAYOI KUSAMA	ブラジル銀行文化センター（ブラジリア）	平成26年5月12日～7月27日
					ルフィノ・タマヨ美術館（メキシコ）	平成26年9月25日～平成27年1月19日
4	88	平野五岳	桃源図	“桃源郷” 一心をあらわす、文化をつなぐー	大分県立歴史博物館	平成26年7月18日～9月15日
5	89	吉村益信	豚； pig' Lib；	ヨコハマトリエンナーレ2014	横浜美術館	平成26年8月1日～11月3日
6	90	不詳	洛中洛外図屏風	九州の戦国	大分県立歴史博物館	平成26年10月17日～11月24日
7	91	生野祥雲齋	文庫	変幻自在を極める 縄文と弥生のかごと木工芸	大分市歴史資料館	平成26年10月24日～11月24日
	92	生野祥雲齋	輪花永芳盛籃			
	93	生野祥雲齋	怒涛			
	94	生野祥雲齋	無双編盛籃			
	95	生野祥雲齋	久寿玉			
	96	生野徳三	無双			
97	生野徳三	白竹の籠「海宇」				
8	98	WILIAM KLEIN	ネオダダグループのパフォーマンス写真	赤瀬川原平の芸術原論展—1960年代から現在まで	広島市現代美術館	平成27年3月21日～5月31日

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
	99	石松健男	ネオダダ記録写真	赤瀬川原平の芸術 原論展—1960年代 から現在まで	広島市現代美術館	平成27年3月21日 ～5月31日
	100	石松健男	ネオダダ記録写真			
	101	小林正徳	銀座画廊前の作家 たち			
	102	赤瀬川原平	トマソン黙示録			
	103	赤瀬川原平	米とアルミ			

5. 3. 図書

備品図書 4,567冊（平成27年3月31日現在）

5. 4. 映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6. 1. 職員数

平成27年3月31日現在

職名	館長 (再任用)	次長	参事	参事補	主査、 専門員	主任	主事	指導 主事	嘱託	合計
館長・課長	1	1								2
総務担当班				1	1	1	1		2	6
学芸担当班			1		4					5
広報普及担当班			1					2		3

※平成26年4月1日からチャイルドハウスの施設管理を市公園緑地課から事務委任された。

※チャイルドハウス管理人（嘱託職員2人）は総務担当班としている。

6. 2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館 美術 振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。 (3) チャイルドハウスの施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。 (7) 美術の教育及び普及に関する事。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。 (9) チャイルドハウスの利活用に関する事。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン							美術館 展示施設 等の合計 (G)= A+B+F	レスト ラン (H)	美術館 施設利用 者総計 (I)= G+H	チャイルドハ ウス(J)	美術館 出前教室 (K)	美術館 全体の 総利用 者再計 (L)=I +J+K
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショップ(D)	その他 (図書 コーナー、 ティー ラウンジ 等)(E)	フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E						
					館事業 講座	特別展 関連講 座	その他	小計 (C)									
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439			1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095
20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	158,922	45,643	204,565	309	593	205,467
21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	171,949	49,431	221,380	642	326	222,348
22	70,336	90,804	161,140	9,247	2,203	341	230	2,774	5,725	189,262	197,761	368,148	46,158	414,306	658	572	415,536
23	115,816	170,979	286,795	7,836	1,861	757	0	2,618	15,780	355,788	374,186	668,817	53,533	722,350	383	562	723,295
24	80,831	142,110	222,941	8,469	1,652	445	90	2,187	12,559	298,414	313,160	544,570	48,053	592,623	339	490	593,452
25	83,566	141,938	225,504	9,607	403	33,437	0	33,840	31,318	268,924	334,082	569,193	48,881	618,074	569	414	619,057
26	61,478	114,723	176,201	6,316	1,601	517	0	2,118	9,303	120,269	131,690	314,207	42,055	356,262	5,753	482	362,497
累計	900,596	1,285,338	2,185,934	119,194	37,260	58,293	18,916	114,469	159,026	1,275,213	1,548,708	3,853,836	579,624	4,433,460	7,990	12,001	4,453,451

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
郷土在住作家展Ⅷ 菅玲子展・宮崎喜恵展	平成26年 4月25日～ 6月 1日	34	4,246	125
岩合光昭写真展 ねこ歩き	平成26年 6月 6日～ 7月13日	34	17,882	526
おおいたロボット博2014 ゆめゆめ(夢遊目)ワールドへようこそ	平成26年 7月18日～ 8月31日	45	62,249	1,383
まちなかアートフル・ロードプロジェクト イベント	平成26年 9月 5日～ 9月23日	16	1,459	91
第50回記念 大分県美術展	平成26年10月 1日～ 10月13日	13	7,530	579
有元利夫展 天空の音楽	平成26年10月24日～ 12月 7日	41	8,932	218
第63回 高文連 美術・書道・写真 中央展	平成26年12月11日～12月21日	8	1,981	248
赤瀬川原平展	平成27年 1月 7日～ 2月22日	42	5,301	126
第49回 大分市美術展〔公募展〕	平成27年 3月 6日～ 3月29日	21	5,143	245

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321	321	321	321	319	320	318	312
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251	287	273	271	267	265	264	254

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
建築概要	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築：清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気：東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調：ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生：富士輝工業株式会社 昇降機：株式会社東芝 都市ガス：大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフトビション
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱電設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内：分流方式 構外：合流方式(公共下水道)

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
サービス部門	2,085.93	23.1	ミュージアムショップ	126.10
			エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1,309.36
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫1	320.05
			収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
管理部門	593.30	6.6	館長室	32.18
			事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
その他	2,354.63	26.0	機械室関係	944.92
			廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6. 6. 決算見込

(単位:千円)

項目	年度	平成26年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		112,917 (職員15名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	83,869	74,595
	光熱水費	60,309	
	その他	55,420	3,361
	小計	199,598	77,956
人件費+管理費		312,515	77,956
事業費	展覧会事業	37,375	
	教育普及事業	1,519	
	資料関係費	23,820	
	その他	13,158	374
	小計	75,872	374
合計		388,387	78,330
総計			466,717

6. 7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間

午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日

毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。
*夏休み期間は、休館日なし。

観覧料

常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,080円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス

JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅南循環 [大分市美術館] 下車

タクシー

JR大分駅上野の森口（南）から約5分

車

大分自動車道／大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206191.html

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名 / 1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名 / 2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg / 1 基
テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg / 2 基

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがあふれる生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年 5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年 4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年 8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年 4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年 11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年 9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年 9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年 10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年 2月	アートプラザ開館
平成 11(1999)年 3月	建物の譲与を受ける
平成 12(2000)年 1月	大分市が土地取得

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.94 m ²
延床面積	4,081.55 m ²	構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階

(3) 施設の運営

平成 19(2007)年 4月	管理運営に指定管理者制度を導入
平成 19(2007)年 4月～平成 22年 3月	アートプラザ共同事業体
平成 22(2010)年 4月～平成 25年 3月	アートプラザ共同事業体
平成 25(2013)年 4月～	アートプラザ共同事業体 (平成 28年 3月までの予定)

7. 3. 業務内容

(1) 指定管理者が運営する業務

貸館業務

①市民ギャラリーA・B（1F）

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

②アートホール（2F）

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

③研修室（2F）

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

④実技室（2F）

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 大分市美術館が運営する業務

磯崎新建築資料展示業務（3F・磯崎新建築展示室ほか）

「磯崎新の建築術—都市計画と美術館—」について

磯崎新は東京大学大学院の丹下健三研究室に所属し、丹下の「東京計画 1960」に関わるとともに、自身も都市計画家として、《新宿計画》・《空中都市》をはじめ、数多くのプロジェクトを提案し、注目を集めました。

しかし、70年代に《コンピューター・エイディッド・シティ》を発表した後、90年代の《海市計画》まで都市計画からは撤退しました。

一方、1974年の《群馬県立近代美術館》以降、数多くの美術館建築を設計し、独自の建築手法や斬新な思想によって世界的な建築家として評価されるようになりました。

今回の展覧会では、初期に手掛けた都市プロジェクトなど、都市に向けられた磯崎のラディカルな視線の足跡を紹介するとともに、都市計画から撤退後の70年代に始まった美術館・博物館の設計に見る建築手法やコンセプトの変遷を建築模型やパネルなどで紹介している。

会期：平成27年2月16日（月）～

（出品目録別添）

7. 4. 現代美術作品—60'sホールでの常設展示—（大分市美術館所蔵）

「構成とモノクローム—抽象絵画の魅力」について

20世紀にはいると、それまで具象的なイメージを表現の主流においていた絵画は、キュビズムや構成主義、新造形主義など抽象的、幾何学的な傾向の絵画が登場し、その可能性をさらに広げていきました。

大分でも、「スバル」、「大分前衛美術会」、「7人の会」などのグループ展や「国画展」、「行動展」、「二紀展」、「自由美術展」などの団体展に所属する画家たちの中で、キュビズムや抽象絵画を追究する画家たちが登場しました。

今回は、こうした美術思潮のもと大分の地で純粋抽象絵画を推進した宇治山哲平の影響を受けた画家たちや、幾何学的並びにモノクローム的傾向を持つ抽象画家たちの

作品を紹介し、抽象絵画の構成の心地よさ、モノクロームの世界の深い味わいや精神性など、その魅力を探ります。

会期：平成27年2月16日（月）～

展示作品

○江藤明《MY SPACE》1984年／《MY SPACE 83》1983年

○谷口晶之《白と黒'78-1》1978年／《艶》1974年

○松野良治《鋭》1994年／《稜》2002年

○山口正文《MONOLITH11》1993年／《Untitled》2001-2年

7. 5. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）
 休館日 年末年始（12月28日～1月3日）
 使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,770円	13,670円
	1時間	1,180円	1,650円
研修室(79㎡)	1時間	710円	990円
実技室(77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)	7,710円	10,790円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)	5,400円	7,560円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)	2,310円	3,230円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法
- 使用日の6カ月前から受付を行う。
 - ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 - また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 - 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
 - 電話等による仮押えは不可。
 - 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 - 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。
- 交通案内
- ・JR大分駅府内中央口（北）から徒歩15分
 - ・バス 大分合同新聞社前下車
 - ・車 大分自動車道／大分I.C. から15分

名称・所在地

アートプラザ
 〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
 TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7. 6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築 模型展示室	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390
22年度	37,916	29,344	46,644	10,177	4,488	21,547	20,910	171,026
23年度	39,491	26,616	56,781	10,950	5,161	15,024	24,724	178,747
24年度	37,134	29,202	50,874	12,111	5,732	15,472	22,876	173,401
25年度	34,038	30,803	48,013	10,384	5,619	19,280	22,917	171,054
26年度	30,828	36,831	76,687	9,669	4,988	22,506	31,297	212,806

7. 7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7. 8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html

磯崎新建築模型展示出品目録

展示場所:磯崎新建築展示室(3F)、及び60'sホール(2F)

		名称	種別	期間	スケール	素材等	サイズ (W×D×H:mm)
1	60'sホール(2F)	ティーム・ディズニー・ビルディング	断面模型	1991	1:50	木、真鍮	1800×950×900
2		シュトゥットガルト現代美術館	完成模型	1990-	1:100	木	941×1240×410
3		深圳国際交易広場	完成模型	1995	1:100	木	1275×1275×1270
4		トリノ・パラホッケー	完成模型	2006	1:100	木	2130×1225×300
5	展示室1(3F)	証大ヒマラヤセンター	デザイン 検討模型	2011	1:100 他	アクリル樹脂、プラスチック 他	600×150×1000他
6		カタール国立コンベンションセンター	コンセプト模型	2011	1:200	スタイロ、樹脂塗装	1250×150×180
7	展示室2(3F)	北九州市立中央図書館	完成模型	1974	1:200	木	1180×900×345
8		建築空間	部分模型	1967/ 2011	1:20	ミクストメディア	1360×1800×520
9	展示室3(3F)	コンピューター・エイディッド・シティ	完成模型	1972	1:1000	木	3660×1851
10		福岡シティ銀行本店	完成模型	1971	1:100	木	1200×900×750
11		北九州市立美術館+アネックス	完成模型	1974	1:200	木	1165×900
12		西日本総合展示場+北九州国際会議場	完成模型	1977・ 1990	1:200	木	1000×2000×365
13	展示室4(3F)	つくばセンタービル	完成模型	1983	1:50	木	1855×1400×610
14		水戸芸術館	構造模型	1990	1:50	真鍮	440×380×1920
15		EXPO'90国際陳列館	完成模型	1990	1:100	木	1200×900×370
16		武蔵丘陵カントリー倶楽部	完成模型	1987	1:100	木	1060×880×420
17		ハラ・ミュージアム・アーク	構造模型	1988	1:20	木	2400×1800×1050
18		富山県立山博物館	構造模型	1991	1:50	木	603×853×160
19		西脇市岡之山美術館	完成模型	1984	1:200	木	715×390×275

		名称	種別	期間	スケール	素材等	サイズ (W×D×H:mm)
20	展示室5(3F)	奈義町現代美術館	完成模型	1994	1:100	木	1090×640×250
21		豊の国情報ライブラリー	完成模型	1995	1:100	木	1350×1200×460
22		奈良市民ホール(なら100年会館)	断面模型	1998	1:50	木・プラスチック 他	3360×810×660